

## 第45回滋賀県政世論調査単純集計結果<速報>について

注: 今回の数値は「速報値」であり、後日報告書により公表するものが確定値となります。

### 1. 調査のあらまし

調査対象: 県内在住の満20歳以上の男女個人

標本数: 3000人

調査時期: 平成24年6月5日(火)~6月29日(金)

調査項目: (1)県政全体に関する満足度 (企画調整課)

(2)県の広報・広聴活動 (広報課)

(3)原子力防災について (防災危機管理局)

(4)関西広域連合の取組について (企画調整課)

(5)「美の滋賀」づくりについて (「美の滋賀」発信推進室)

(6)社会的弱者(子ども・女性・高齢者等)への安全対策について (県民活動生活課)

(7)環境について (環境政策課)

(8)健診(検診)について (健康長寿課)

(9)子育てへの意識について (子ども・青少年局)

(10)琵琶湖での湖上交通(船を使った移動・交通)について (交通政策課)

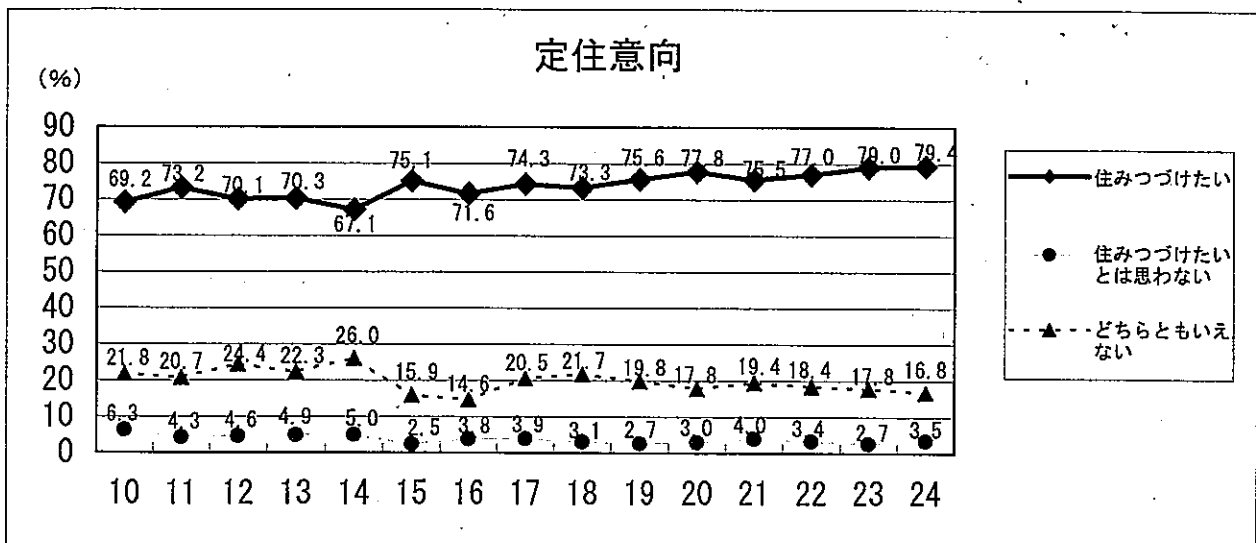
### 2. 調査票回収結果について

有効回収数(有効回収率): 1,622人(54.1%) <H23年度 1,664人(55.5%)>

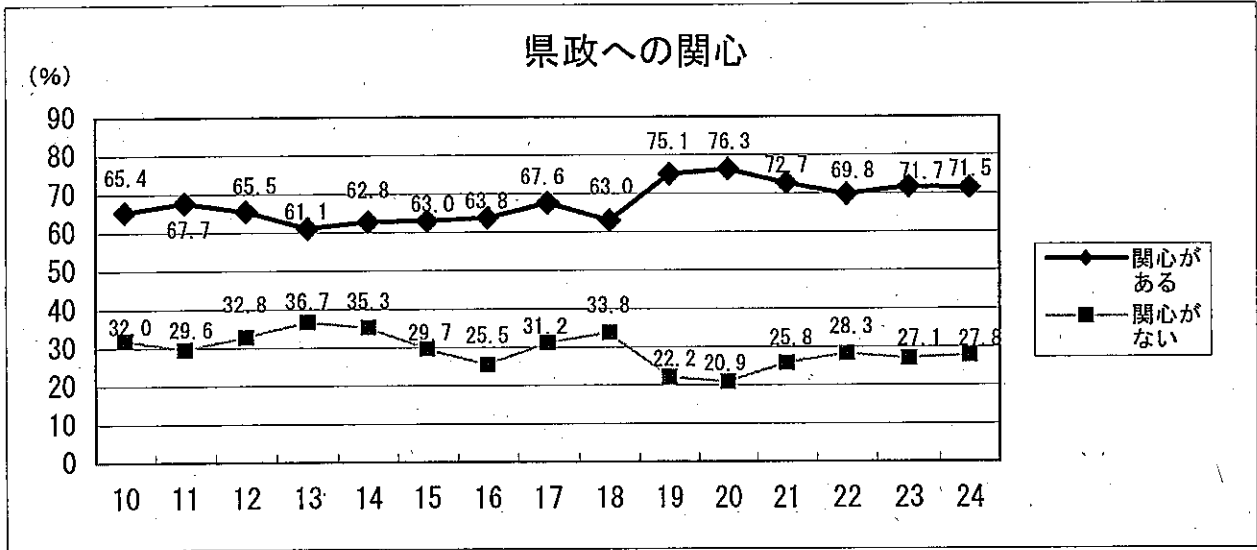
### 3. 主な集計結果について

#### ●県政全体に関する満足度

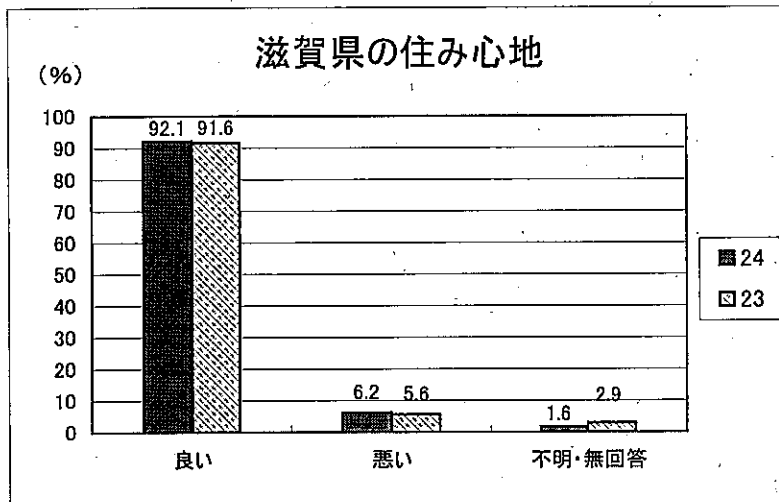
問6: 定住意向「住みつづけたい」と答えた人の割合 79.4% <H23年度 79.0%、0.4ポイント増>



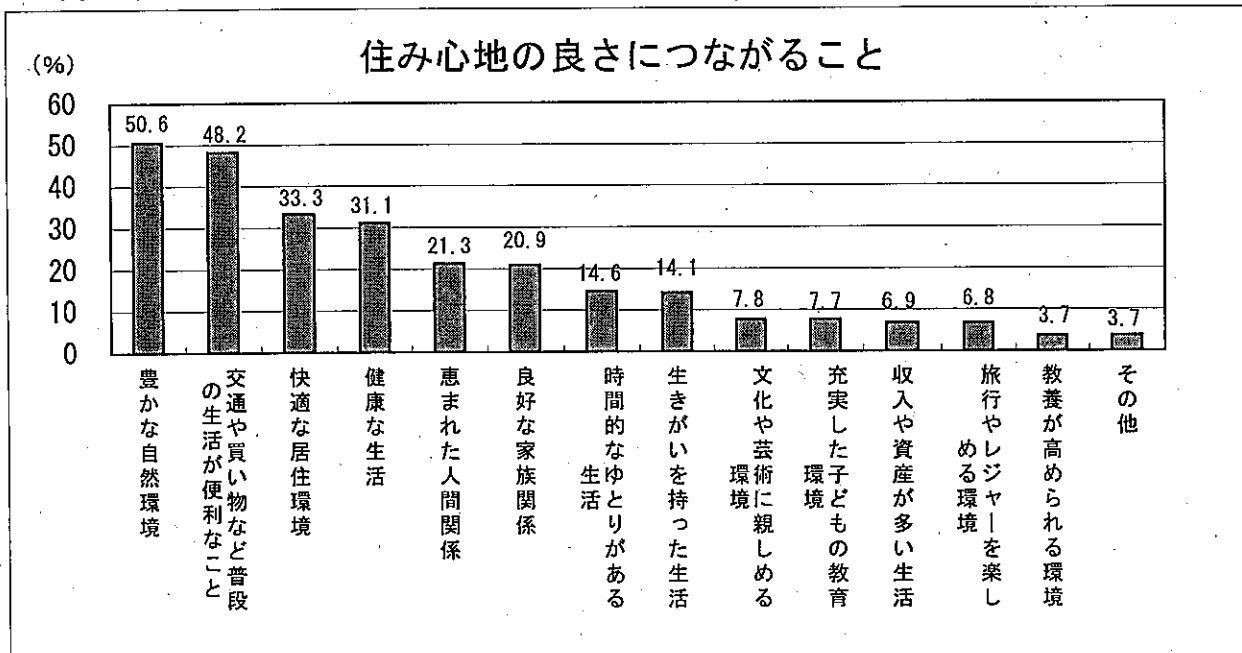
問7: 県政への関心度 「関心がある」「関心がある」と「まあまあ関心がある」の合計比率)と答えた人の割合 71.5% <H23年度 71.7%、0.2ポイント減>



問10: 滋賀県の住み心地 「良い」「とても良いと思う」と「良いと思う」の合計比率)と答えた人の割合 92.1% <H23年度 91.6%、0.5ポイント増>



問11: 住み心地の良さにつながること



## ■ 県政に対する満足度について

※選択肢を45項目から27項目に整理したため、昨年度とは単純比較できません。

### ○ 満足度の高い分野（「満足」と「どちらかといえば満足」と答えた比率）

① 身近なところで自然と触れ合える環境の整備	55.7%
② 食の安全確保	43.0%
③ 美しい田園や緑豊かな森林の維持	39.6%
④ 地域の歴史や文化を活かし、様々な芸術文化に親しめる まちづくり	36.9%
⑤ 琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生	35.5%

（参考）H23年度

① 安心な滋賀県産の食べ物の生産、提供の推進	52.7%
② 身近なところで自然と触れ合える環境整備	50.8%
③ 食品の安全や水道水の安定供給、感染症対策の推進	49.0%
④ 歴史や文化などを活かしたまちづくり	41.3%
⑤ 琵琶湖を囲む美しい田園や緑豊かな森林の維持	38.2%

### ○ 不満度の高い分野（「不満」と「どちらかといえば不満」と答えた比率）

① 自転車歩行者道や公共交通機関などの整備	51.8%
② 仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な 制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備	35.3%
③ 地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全	33.7%
④ 交通網などの広域交流ネットワークの形成	32.5%
⑤ 再生可能エネルギーの活用やエコ交通の促進など、低炭素 社会への転換	28.9%

（参考）H23年度

① 自転車歩行者道や公共交通機関などの整備による安全で、 便利なまちづくり	44.5%
② 鉄道やバス、乗り合いタクシーなどの公共交通機関の整備	43.7%
③ 子育てと仕事の両立を可能にするための社会基盤の整備	33.3%
④ 地震や風雪水害、土砂災害に強い県土づくり	30.4%
⑤ 誰もが働きやすい職場環境の整備促進	29.9%

## ○力を入れてほしい施策

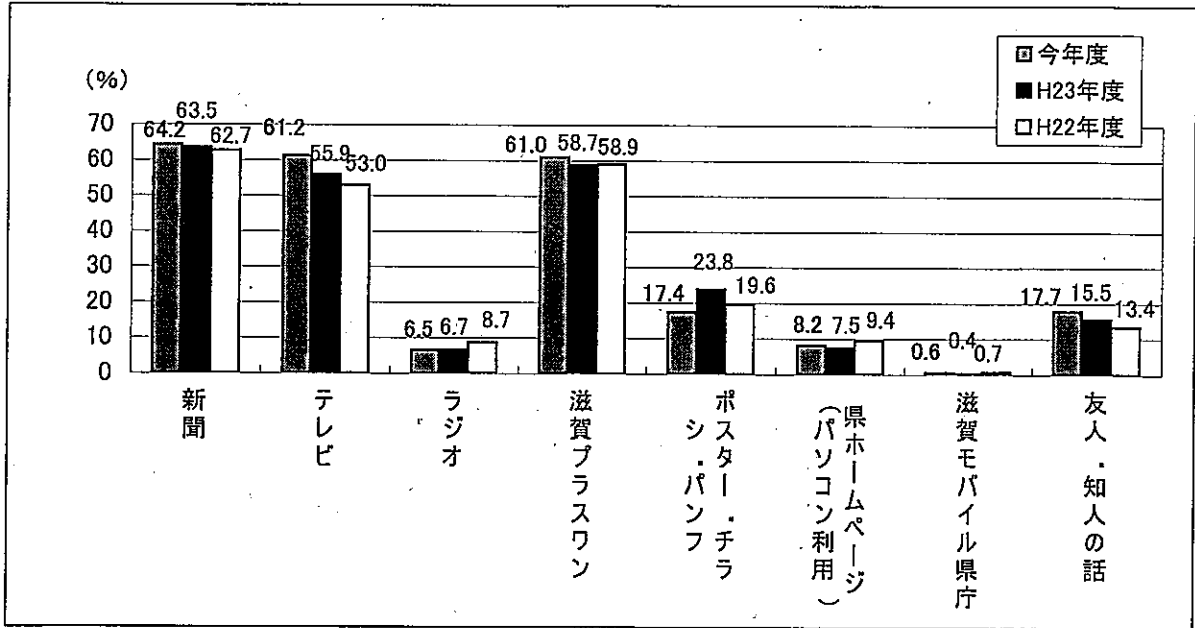
①在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備	27.4%
②仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備	19.4%
③安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり	19.2%
④地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全	17.5%
⑤自転車歩行車道や公共交通機関などの整備	17.3%

### (参考) H23 年度

①在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備	24.5%
②災害に強いまちづくり	20.5%
③自転車歩行車道や公共交通機関などの整備による安全で、便利なまちづくり	18.6%
④地震や風雪水害、土砂災害に強い県土づくり	18.1%
⑤鉄道やバス、乗り合いタクシーなどの公共交通機関の整備	17.9%

●県の広報・広聴活動

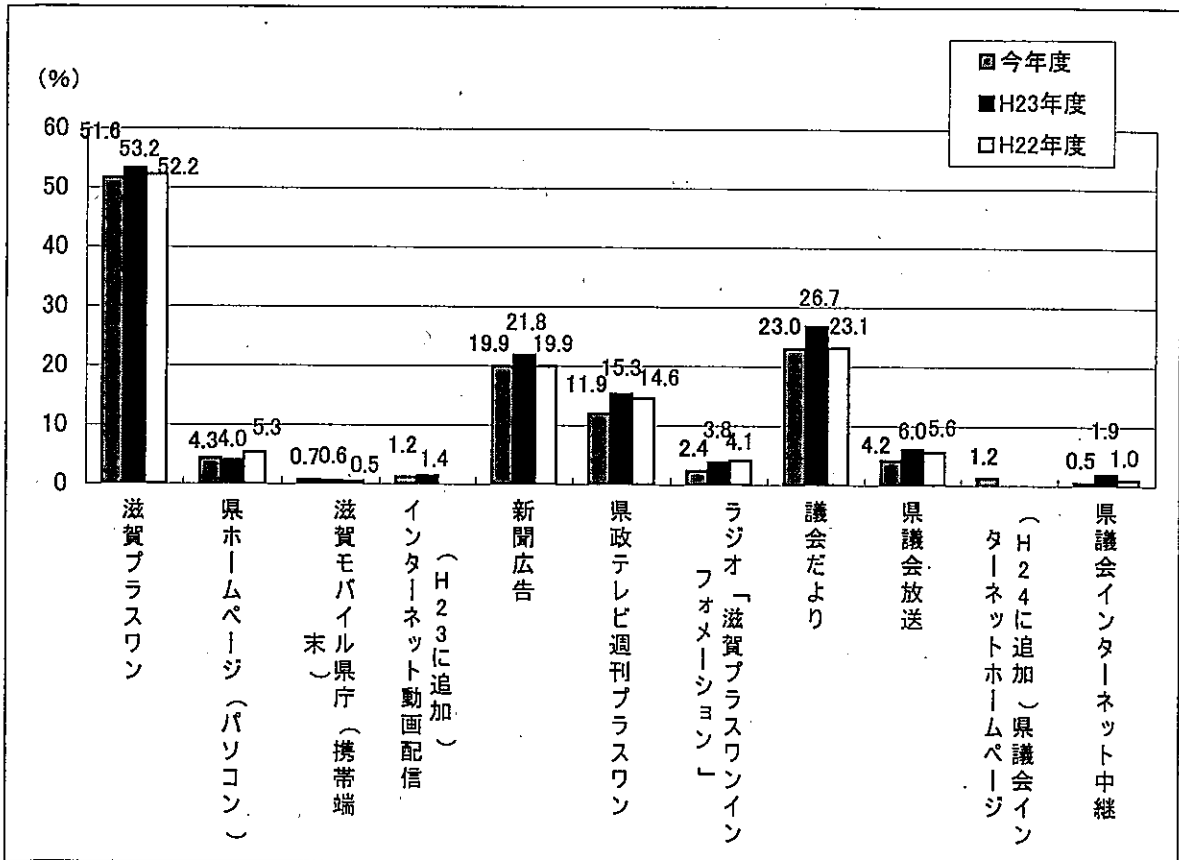
問12: 県からの情報の入手方法



問13

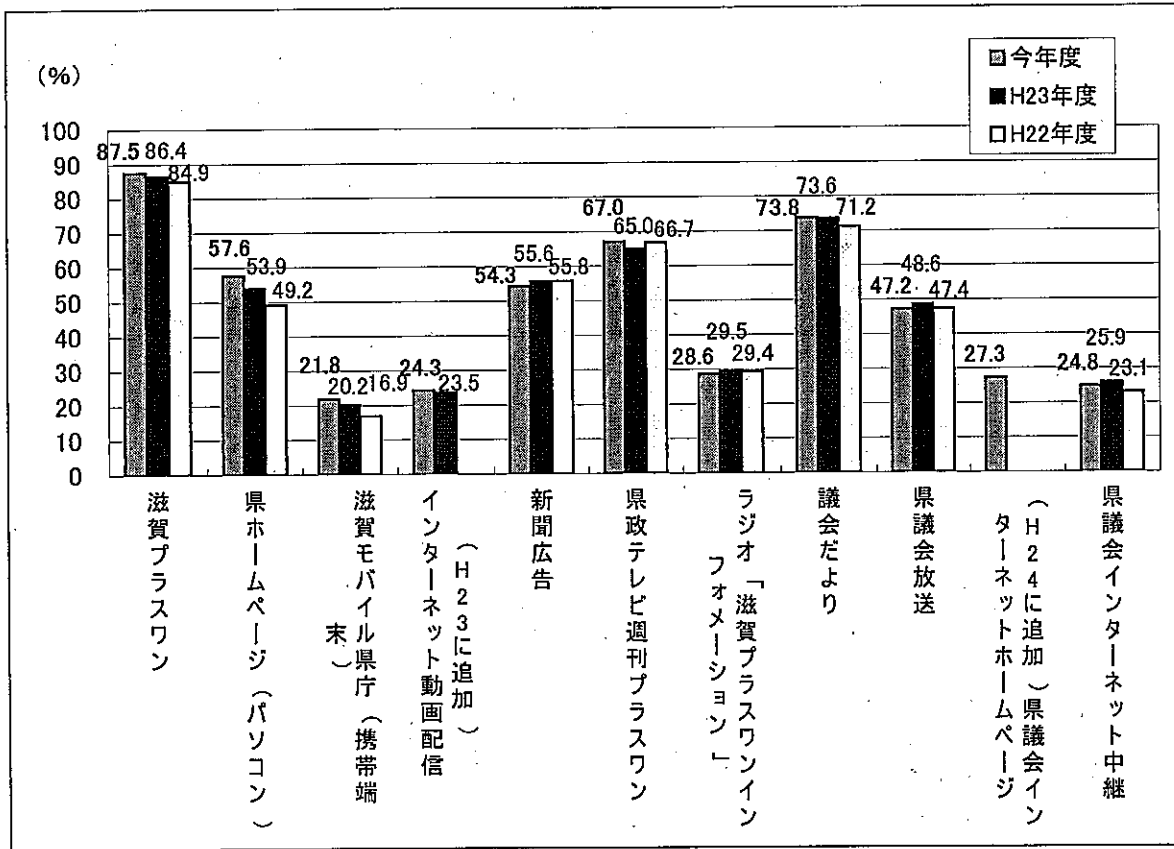
○県の広報の閲読・視聴・聴取率

(「いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている」、「たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている」と答えた人の割合)

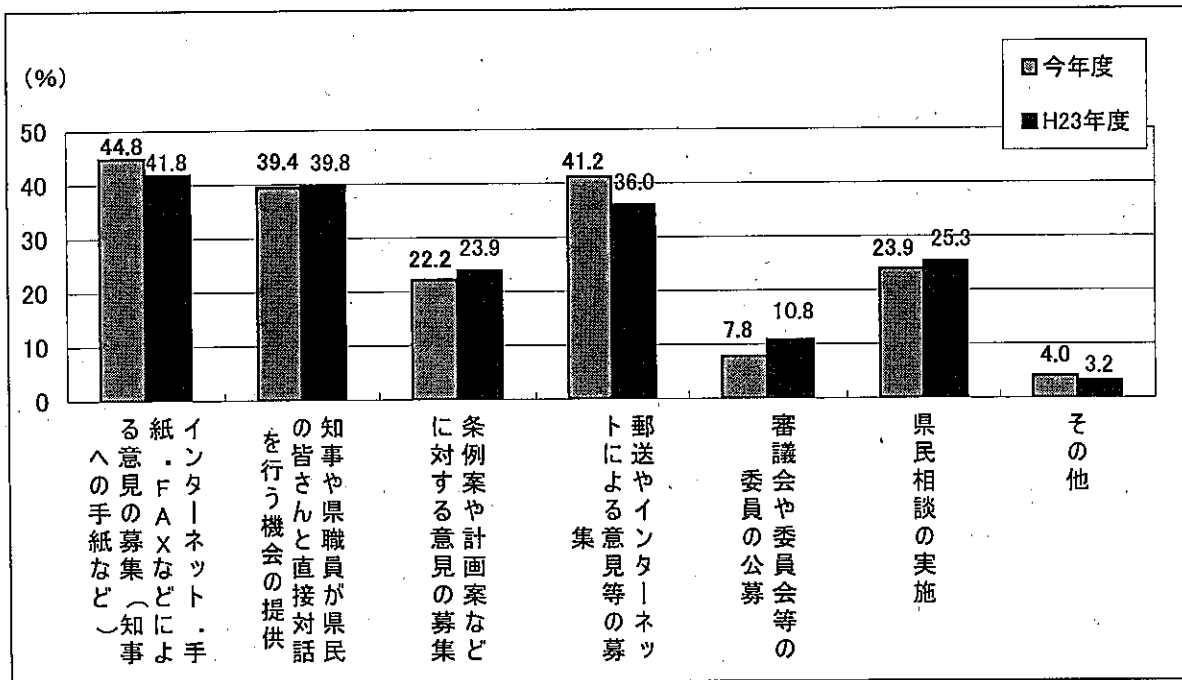


○県の広報の認知率

(「いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている」、「たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている」、「たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多」と答えた人の割合)



問14: 県の広聴活動への要望



# 第45回 滋賀県政世論調査

## 単純集計結果

### 単純集計のみかた

- (1) 比率はすべて、各設問の不明・無回答を含む集計対象者数（付問では当該設問回答対象者数）に対する百分率（%）を表している。1人の対象者に2つ以上の回答を求める設問（複数回答設問）では、百分率（%）の合計は、100.0%を超える場合がある。
- (2) 百分率（%）は小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを表示した。1つだけ回答を求める設問（単数回答設問）では、四捨五入の関係上各選択肢の百分率（%）の合計が100.0%にならない場合がある。
- (3) 図中の「N」は集計対象者数（あるいは、分類別の該当対象者数）を示し、各選択肢の回答比率は「N」を集計母数として算出した。また、図中の「n」は当該選択肢の規正回答者数を示す。
- (4) 表中の「-」は回答がなかった項目である。
- (5) 回答者数は、各地域の抽出率の差を調整するため、回収数にウェイトを加重し規正した。これは標本数の配分にあたり、湖西地域は他の6地域（大津、湖南、甲賀、東近江、湖東、湖北）の2倍のウェイトを加重して抽出したためである。

平成24年度

滋 賀 県

## 目 次

---

I. 調査実施概要	1
II. 単純集計表	8

---



# I. 調査実施概要

---

## 1. 調査目的

県政全体に関する満足度と県政の当面する主要課題等をテーマに選び、県民の意識・意向を調査し、今後の県政をすすめるうえでの基礎資料とする。

## 2. 調査期間

平成24年6月5日～平成24年6月29日

## 3. 調査設計

調査地域	滋賀県内全域
調査対象	県内在住の満20歳以上の男女個人(外国人を含む)
標本数	3,000人
抽出台帳	選挙人名簿および外国人登録原票
抽出方法	層化二段無作為抽出法
調査票	日本語および翻訳調査票

## 4. 調査方法

郵送法、無記名方式

## 5. 調査機関

株式会社地域社会研究所

## 6. 調査項目

- (1) 県政全体に関する満足度について
- (2) 県の広報・広聴活動について
- (3) 原子力防災について
- (4) 関西広域連合の取組について
- (5) 「美の滋賀」づくりについて
- (6) 社会的弱者(子ども・女性・高齢者等)への安全対策について
- (7) 環境について
- (8) 健診(検診)について
- (9) 子育てへの意識について
- (10) 琵琶湖での湖上交通(船を使った移動・交通)について

## 7. 標本構成

### (1) 層化

県内の市町を7地域に分類した。

大津	大津市
湖南	草津市、守山市、栗東市、野洲市
甲賀	湖南市、甲賀市
東近江	近江八幡市、東近江市、日野町、竜王町
湖東	彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町
湖北	長浜市、米原市
湖西	高島市

### (2) 標本数の配分

各地域規模の層における20歳以上の人口を基に、ウェイト補正（「(4) 調査結果の集計表示方法」を参照）を行って3,000人の標本数を比例配分した。

	推定母集団		標本数		地点数
		うち外国人		うち外国人	
大津	270,790人	2,860人	695人	7人	46地点
湖南	247,380人	2,828人	636人	8人	44地点
甲賀	118,852人	3,011人	305人	8人	21地点
東近江	187,590人	3,016人	481人	8人	34地点
湖東	123,492人	1,778人	316人	4人	23地点
湖北	132,607人	2,536人	341人	6人	23地点
湖西	44,045人	375人	226人	2人	15地点
合計	1,124,756人	16,404人	3,000人	43人	206地点

注1) 抽出地点は、平成22年度国勢調査時に設定された調査区を使用した。

注2) 推定母集団は、以下のように算出した。

日本国籍のものは、平成23年3月31日現在の住民基本台帳登録者数をベースに算出した。

外国籍のものは、平成23年12月31日現在の外国人登録者数をベースに、「平成23年版在留外国人統計」（法務省）（平成22年12月末現在）の成人比率で補正し、算出した。

### (3) 調査票の回収結果

有効回答数は1,622件で、有効回収率は全体で54.1%となった。

地域	標本数	有効回収数	有効回収率
大津	695人	395件	56.8%
湖南	636人	340件	53.5%
甲賀	305人	158件	51.8%
東近江	481人	263件	54.7%
湖東	316人	169件	53.5%
湖北	341人	172件	50.4%
湖西	226人	125件	55.3%
不明・無回答		---	---
合計	3,000人	1,622件	54.1%

### (4) 調査結果の集計表示方法

各地域とも統計的な信頼度が確保できるように、以下の通りの標本数と抽出ウェイトとしている。

地域別の抽出数が異なるため、有効回収数に集計ウェイトを加重し補正した。調査結果は、この「規正標本数」を基数として集計を行った。

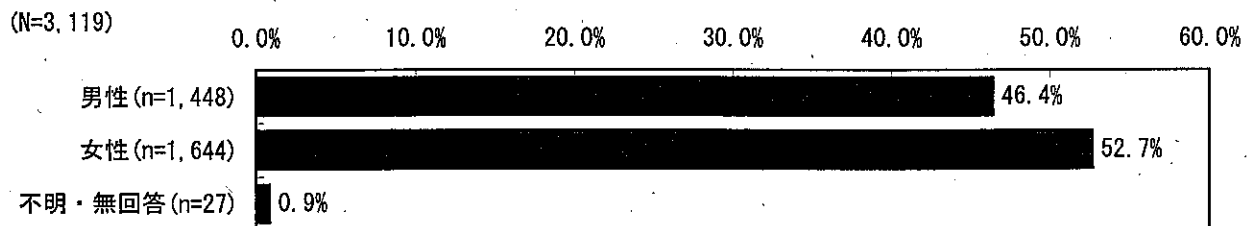
地域	抽出ウェイト	標本数	有効回収数	集計ウェイト	規正標本数 (集計母数)
大津	1/2	695人	395件	2	790件
湖南	1/2	636人	340件	2	680件
甲賀	1/2	305人	158件	2	316件
東近江	1/2	481人	263件	2	526件
湖東	1/2	316人	169件	2	338件
湖北	1/2	341人	172件	2	344件
湖西	1	226人	125件	1	125件
不明・無回答			---		---
合計	---	3,000人	1,622件	---	3,119件

## 8. 回答者の属性

ここでは回答者の属性について、性別、年代別、居住地域別、職業別、勤務地（通学地）別、居住歴別にみた結果を示す。

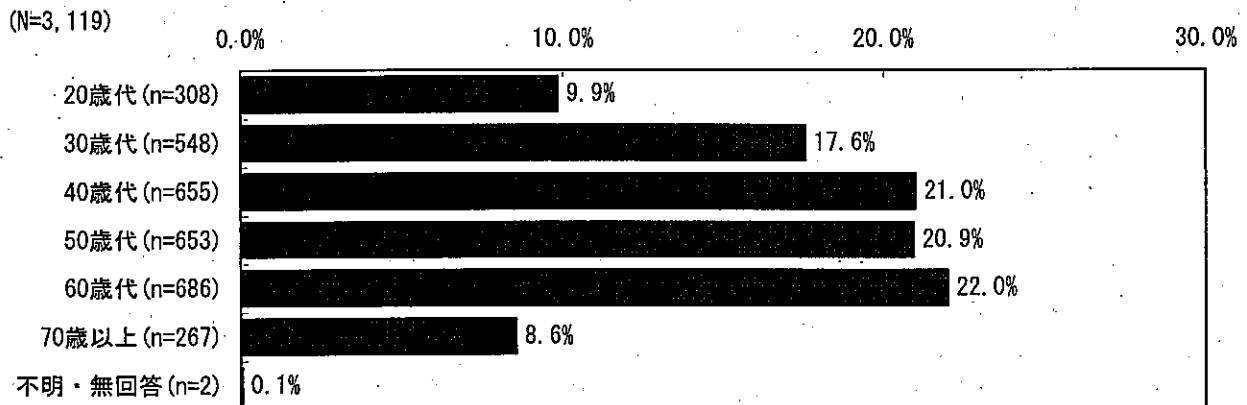
### (1) 性別

性別は、「女性」が52.7%、「男性」が46.4%となっている。



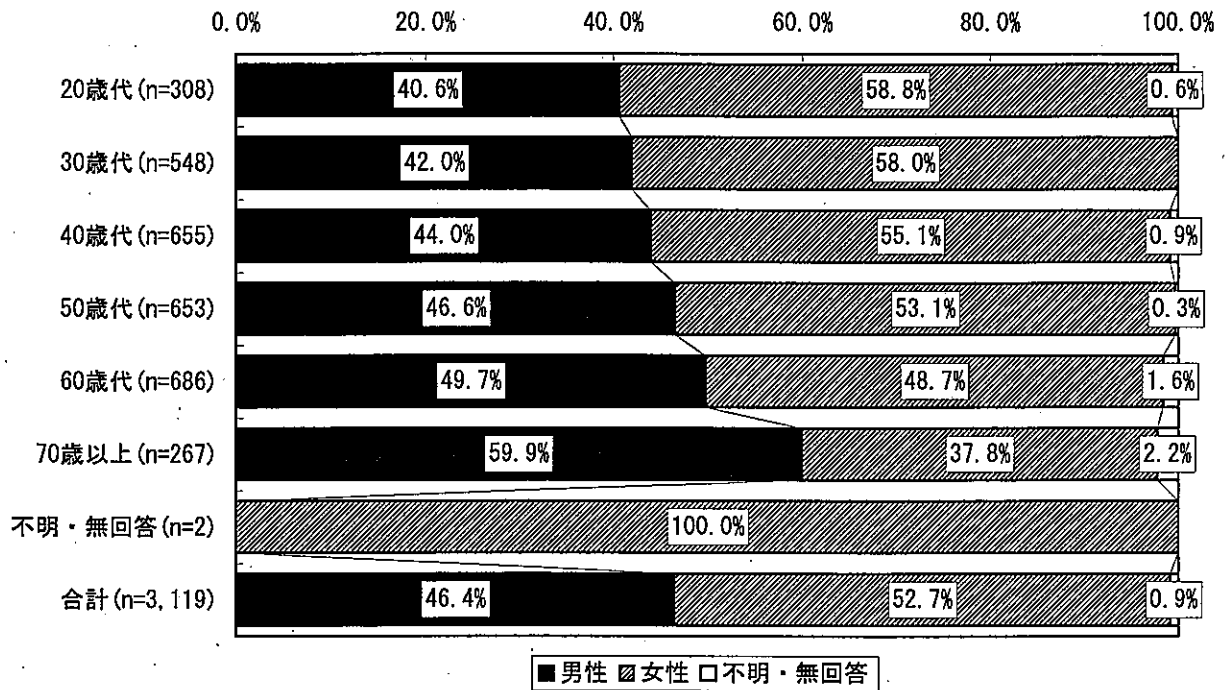
### (2) 年代

年代は、「60歳代」が22.0%で最も多く、以下、「40歳代」が21.0%、「50歳代」が20.9%、「30歳代」が17.6%と続いている。



(3) 性・年代

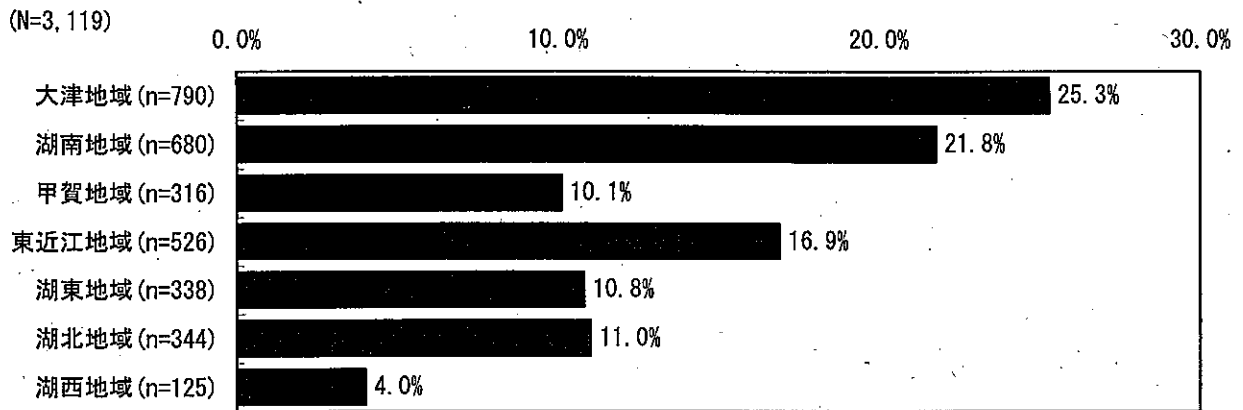
性・年代別の構成をみると、50歳代以下では女性が50%以上を占め、男性の比率を上回っている。60歳代では男女ほぼ同率で、70歳以上では男性が59.9%で女性（37.8%）を上回っている。



	規正標本数 (総数)	男性	女性	不明・ 無回答
20歳代	308	40.6%	58.8%	0.6%
30歳代	548	42.0%	58.0%	0.0%
40歳代	655	44.0%	55.1%	0.9%
50歳代	653	46.6%	53.1%	0.3%
60歳代	686	49.7%	48.7%	1.6%
70歳以上	267	59.9%	37.8%	2.2%
不明・無回答	2	0.0%	100.0%	0.0%
合計	3,119	46.4%	52.7%	0.9%

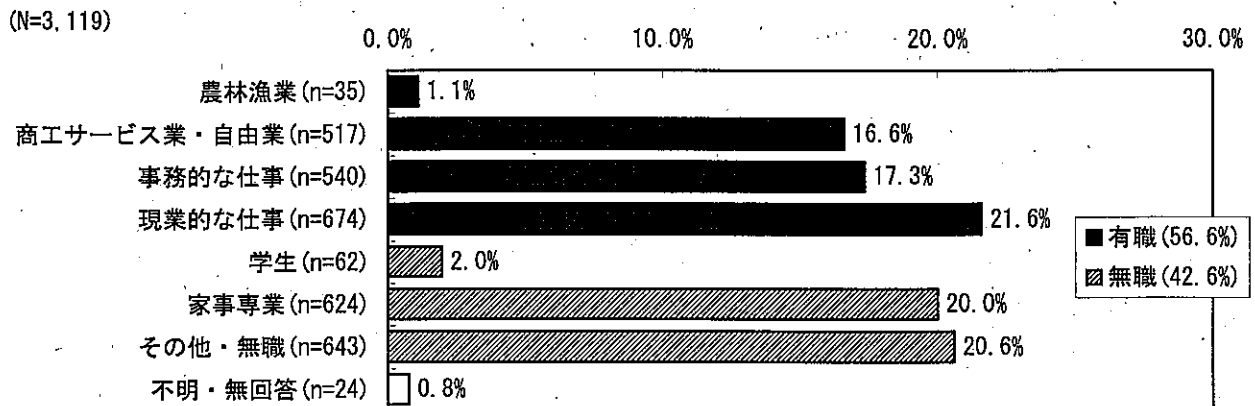
#### (4) 居住地域

居住地域は「大津地域」が25.3%と最も多く、次いで、「湖南地域」が21.8%、「東近江地域」が16.9%と続いている。



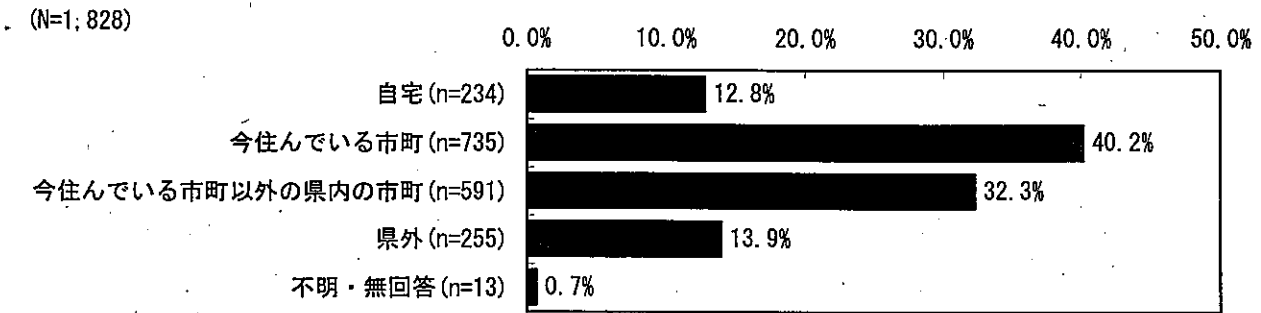
#### (5) 職業

職業は、有職が56.6%となっており、そのうち「現業的な仕事」が21.6%で最も多く、次いで「事務的な仕事」が17.3%となっている。これに対して無職は42.6%となっており、そのうち「その他・無職」が20.6%で最も多く、次いで「家事専業」が20.0%となっている。



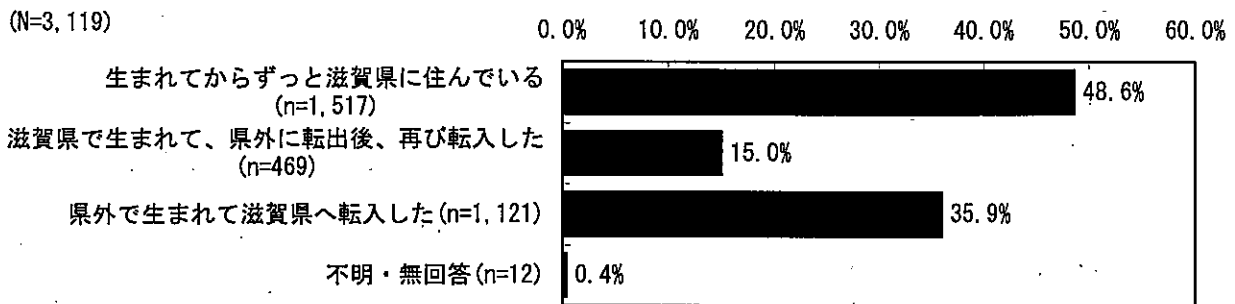
(6) 勤務地 (通学地)

回答者の勤務地 (通学地) は、「今住んでいる市町」が40.2%で最も多く、次いで「今住んでいる市町以外の県内の市町」が32.3%となっている。



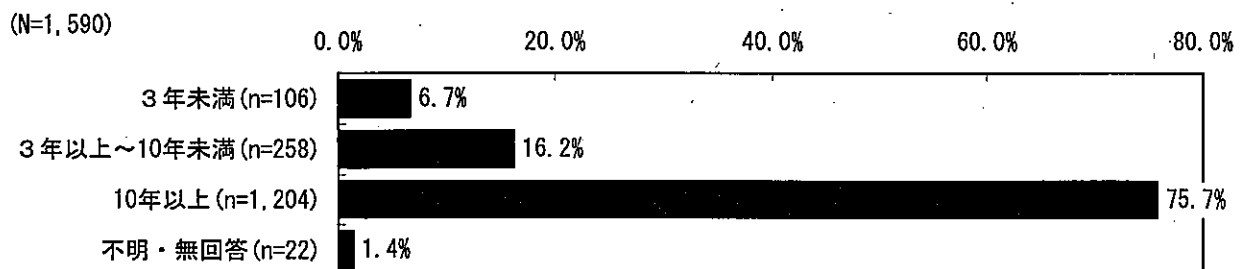
(7) 居住歴

居住歴は、「生まれてからずっと滋賀県に住んでいる」が48.6%で最も多く、次いで「県外で生まれて滋賀県へ転入した」が35.9%となっている。



(付問) 転入後の居住年数

「滋賀県で生まれて、県外に転出後、再び転入した」人と「県外で生まれて滋賀県へ転入した」人に対して、転入後の居住年数をたずねたところ、「10年以上」が75.7%で最も多くなっている。



## II. 単純集計表

### ■回答者の状況

問1 性別

規正標本数 (総数)	男	女	不明・無回答
3,119	1,448	1,644	27
100.0%	46.4%	52.7%	0.9%

問2 年齢

規正標本数 (総数)	20 ～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 34 歳	35 ～ 39 歳	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 歳 以上	不明・無回答
3,119	151	157	238	310	340	315	322	331	415	271	267	2
100.0%	4.8%	5.0%	7.6%	9.9%	10.9%	10.1%	10.3%	10.6%	13.3%	8.7%	8.6%	0.1%

年代

規正標本数 (総数)	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳 以上	不明・無回答
3,119	308	548	655	653	686	267	2
100.0%	9.9%	17.6%	21.0%	20.9%	22.0%	8.6%	0.1%



性・年代

規正標本数（総数）	男性・20歳代	男性・30歳代	男性・40歳代	男性・50歳代	男性・60歳代	男性・70歳以上	男性・不明・無回答	女性・20歳代	女性・30歳代	女性・40歳代	女性・50歳代	女性・60歳代	女性・70歳以上	女性・不明・無回答
3,119	125	230	288	304	341	160	0	181	318	361	347	334	101	2
100.0%	4.0%	7.4%	9.2%	9.7%	10.9%	5.1%	0.0%	5.8%	10.2%	11.6%	11.1%	10.7%	3.2%	0.1%
	不明・無回答													
	27													
	0.9%													

問3 居住地域

規正標本数（総数）	大津地域（大津市）	湖南地域（草津市、野洲市）	甲賀地域（湖南市、甲賀市）	野幡町、竜王町	東近江地域（近江八幡市、東近江市、日野町）	良町、多賀町	愛荘町、豊郷町、甲良町	湖東地域（彦根市、米原市）	湖北地域（長浜市、米原市）	湖西地域（高島市）	不明・無回答
3,119	790	680	316	526	338	344	125	0			
100.0%	25.3%	21.8%	10.1%	16.9%	10.8%	11.0%	4.0%	0.0%			

問4 職業

規正標本数（総数）	農林漁業	由業	商工サービス業・自	事務的な仕事	現業的な仕事	学生	家事専業	その他・無職	不明・無回答
3,119	35	517	540	674	62	624	643	24	
100.0%	1.1%	16.6%	17.3%	21.6%	2.0%	20.0%	20.6%	0.8%	

問4(付問1) 勤務地(通学地)

規正標本数(総数)	自宅	今住んでいる市町	外の県内の市町以	県外	不明・無回答
1,828	234	735	591	255	13
100.0%	12.8%	40.2%	32.3%	13.9%	0.7%

問5 居住歴

規正標本数(総数)	に生まれてからずっと滋賀県	転出後、再び転入した	滋賀県で生まれて、県外に	県外で生まれて滋賀県へ転入した	不明・無回答
3,119	1,517	469	1,121	12	
100.0%	48.6%	15.0%	35.9%	0.4%	

問5(付問1) 転入後の居住年数

規正標本数(総数)	3年未満	満3年以上、10年未	10年以上	不明・無回答
1,590	106	258	1,204	22
100.0%	6.7%	16.2%	75.7%	1.4%

# 1. 県政全体に関する満足度について

企画調整課 企画計画担当 (内線:3312)

## 問6 滋賀県への居住意向

規 正 標 本 数 ( 総 数 )	住 み つ づ け た い	住 み つ づ け た い と は 思 わ な い	ど ち ら と も い え な い	不 明 ・ 無 回 答
3,119	2,476	110	524	9
100.0%	79.4%	3.5%	16.8%	0.3%

## 問7 県政への関心度

規 正 標 本 数 ( 総 数 )	関 心 が あ る	ま あ ま あ 関 心 が あ る	あ ま り 関 心 が な い	関 心 が な い	不 明 ・ 無 回 答	関 心 が あ る	関 心 が な い
3,119	762	1,467	751	116	23	2,229	867
100.0%	24.4%	47.0%	24.1%	3.7%	0.7%	71.5%	27.8%

問8 県の施策への満足度

	規 正 標 本 数 ( 総 数 )	満 足	ど ち ら か と い え ば 満	ど ち ら と も い え な い	満 ど ち ら か と い え ば 不	不 満	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答	満 足 度	不 満 度
1 スポーツ振興や健康づくりの推進	3,119 100.0%	141 4.5%	825 26.5%	1,254 40.2%	219 7.0%	115 3.7%	500 16.0%	65 2.1%	966 31.0%	334 10.7%
2 食の安全確保	3,119 100.0%	189 6.1%	1,152 36.9%	1,175 37.7%	137 4.4%	48 1.5%	391 12.5%	27 0.9%	1,341 43.0%	185 5.9%
3 在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備	3,119 100.0%	114 3.7%	649 20.8%	1,062 34.0%	540 17.3%	259 8.3%	478 15.3%	17 0.5%	763 24.5%	799 25.6%
4 職業訓練や雇用創出など働く場への参加の支援	3,119 100.0%	48 1.5%	314 10.1%	1,223 39.2%	570 18.3%	291 9.3%	642 20.6%	31 1.0%	362 11.6%	861 27.6%
5 子どもへの職業教育やキャリア教育の充実	3,119 100.0%	34 1.1%	354 11.3%	1,179 37.8%	567 18.2%	223 7.1%	727 23.3%	35 1.1%	388 12.4%	790 25.3%
6 仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備	3,119 100.0%	32 1.0%	368 11.8%	1,085 34.8%	716 23.0%	386 12.4%	504 16.2%	28 0.9%	400 12.8%	1,102 35.3%
7 安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり	3,119 100.0%	102 3.3%	878 28.2%	1,179 37.8%	508 16.3%	186 6.0%	242 7.8%	24 0.8%	980 31.4%	694 22.3%
8 障害のある人や高齢者などの暮らしを支える制度や地域の仕組みづくり	3,119 100.0%	69 2.2%	516 16.5%	1,206 38.7%	551 17.7%	253 8.1%	496 15.9%	28 0.9%	585 18.8%	804 25.8%
9 身近なところで自然と触れあえる環境の整備	3,119 100.0%	390 12.5%	1,347 43.2%	750 24.0%	316 10.1%	135 4.3%	159 5.1%	22 0.7%	1,737 55.7%	451 14.5%
10 子ども一人ひとりに応じたきめ細かな教育環境の整備	3,119 100.0%	39 1.3%	325 10.4%	1,277 40.9%	549 17.6%	258 8.3%	633 20.3%	38 1.2%	364 11.7%	807 25.9%
11 地域の歴史や文化を活かし、さまざまな芸術文化に親しめるまちづくり	3,119 100.0%	153 4.9%	998 32.0%	1,113 35.7%	368 11.8%	122 3.9%	333 10.7%	32 1.0%	1,151 36.9%	490 15.7%
12 子どもや高齢者など世代を超えた交流を活発にする取組	3,119 100.0%	49 1.6%	468 15.0%	1,367 43.8%	494 15.8%	146 4.7%	573 18.4%	22 0.7%	517 16.6%	640 20.5%
13 子育て支援サービスの充実や、母子・小児の保健医療体制の整備	3,119 100.0%	86 2.8%	563 18.1%	1,025 32.9%	580 18.6%	248 8.0%	589 18.9%	28 0.9%	649 20.8%	828 26.5%
14 モノづくり産業や、多様なニーズに対応した商業・サービス業の振興	3,119 100.0%	37 1.2%	358 11.5%	1,243 39.9%	567 18.2%	232 7.4%	648 20.8%	34 1.1%	395 12.7%	799 25.6%
15 歴史や文化、自然などの地域資源を活かした観光の振興	3,119 100.0%	115 3.7%	843 27.0%	1,029 33.0%	517 16.6%	222 7.1%	353 11.3%	40 1.3%	958 30.7%	739 23.7%
16 環境との共生を目指した農林水産業の担い手の育成と振興	3,119 100.0%	33 1.1%	196 6.3%	1,112 35.7%	559 17.9%	245 7.9%	924 29.6%	50 1.6%	229 7.3%	804 25.8%
17 産学官民連携や農商工連携など、相乗効果の高い産業の振興	3,119 100.0%	22 0.7%	161 5.2%	1,128 36.2%	504 16.2%	176 5.6%	1,078 34.6%	50 1.6%	183 5.9%	680 21.8%
18 再生可能エネルギーの活用やエコ交通の促進など、低炭素社会への転換	3,119 100.0%	44 1.4%	314 10.1%	1,165 37.4%	613 19.7%	289 9.3%	654 21.0%	40 1.3%	358 11.5%	902 28.9%
19 県民が主役となる環境学習や環境保全活動、森林づくりなどの促進	3,119 100.0%	64 2.1%	482 15.5%	1,278 41.0%	424 13.6%	156 5.0%	682 21.9%	33 1.1%	546 17.5%	580 18.6%
20 琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生	3,119 100.0%	141 4.5%	965 30.9%	1,033 33.1%	346 11.1%	157 5.0%	438 14.0%	39 1.3%	1,106 35.5%	503 16.1%
21 県民が暮らしの中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組	3,119 100.0%	147 4.7%	804 25.8%	1,156 37.1%	483 15.5%	137 4.4%	350 11.2%	42 1.3%	951 30.5%	620 19.9%
22 廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進	3,119 100.0%	51 1.6%	473 15.2%	1,216 39.0%	556 17.8%	209 6.7%	561 18.0%	53 1.7%	524 16.8%	765 24.5%
23 美しい田園や緑豊かな森林の維持	3,119 100.0%	201 6.4%	1,033 33.1%	1,052 33.7%	379 12.2%	180 5.8%	241 7.7%	33 1.1%	1,234 39.6%	559 17.9%
24 道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な保安全管理	3,119 100.0%	121 3.9%	909 29.1%	1,005 32.2%	511 16.4%	313 10.0%	219 7.0%	41 1.3%	1,030 33.0%	824 26.4%
25 交通網などの広域交流ネットワークの形成	3,119 100.0%	64 2.1%	576 18.5%	1,087 34.9%	631 20.2%	384 12.3%	326 10.5%	51 1.6%	640 20.5%	1,015 32.5%
26 自転車歩行者道や公共交通機関などの整備	3,119 100.0%	48 1.5%	461 14.8%	835 26.8%	973 31.2%	644 20.6%	125 4.0%	33 1.1%	509 16.3%	1,617 51.8%
27 地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全	3,119 100.0%	40 1.3%	311 10.0%	1,211 38.8%	652 20.9%	398 12.8%	478 15.3%	29 0.9%	351 11.3%	1,050 33.7%

問9 力を入れてほしい県の施策(3つ以内で複数回答)

規正標本数(総数)	スポーツ振興や健康づくりの推進	食の安全確保	在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備	職業訓練や雇用創出など働く場への参加の支援	子どもへの職業教育やキャリア教育の充実	仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備	安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり	障害のある人や高齢者などの暮らしを支える制度や地域の仕組みづくり	身近なところで自然と触れあえる環境の整備	子ども一人ひとりに応じたきめ細かな教育環境の整備	地域の歴史や文化を活かし、さまざまな芸術文化に親しめるまちづくり	子どもや高齢者など世代を超えた交流を活発にする取組	子育て支援サービスの充実や、母子・小児の保健医療体制の整備	モノづくり産業や、多様なニーズに対応した商業・サービスの振興
3,119	137	293	856	315	177	605	599	456	125	375	86	110	355	246
100.0%	4.4%	9.4%	27.4%	10.1%	5.7%	19.4%	19.2%	14.6%	4.0%	12.0%	2.8%	3.5%	11.4%	7.9%
	歴史や文化、自然などの地域資源を活かした観光の振興	環境との共生を目指した農林水産業の担い手の育成と振興	相乗効果の高い産業の振興	再生可能エネルギーの活用やエコ交通の促進など、低炭素社会への転換	全県民が主役となる環境学習や環境保全活動、森林づくりなどの促進	琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生	県民が暮らしている中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組	廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進	美しい田園や緑豊かな森林の維持	道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な安全管理	交通網などの広域交流ネットワークの形成	自転車歩行者道や公共交通機関などの整備	地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の保全・整備	不明・無回答
	147	131	138	313	35	207	94	157	216	238	299	540	545	428
	4.7%	4.2%	4.4%	10.0%	1.1%	6.6%	3.0%	5.0%	6.9%	7.6%	9.6%	17.3%	17.5%	13.7%

問10 滋賀県の住み心地

規正標本数(総数)	とても良いと思う	良いと思う	悪いと思う	とても悪いと思う	不明・無回答	良い	悪い
3,119	481	2,393	172	22	51	2,874	194
100.0%	15.4%	76.7%	5.5%	0.7%	1.6%	92.1%	6.2%

問11 住み心地の良さにつながる事(3つ以内で複数回答)

規正標本数(総数)	健康な生活	活生きがいを持った生活	豊かな自然環境	恵まれた人間関係	良好な家族関係	快適な居住環境	時間的なゆとりがある生活	収入や資産が多い生活	教育環境	養育環境	文化や芸術に親しめる環境	旅行やレジャーを楽しむ環境	交通や買い物など普段の生活が便利など	その他
3,119	970	441	1,577	664	653	1,039	454	215	114	240	243	212	1,504	116
100.0%	31.1%	14.1%	50.6%	21.3%	20.9%	33.3%	14.6%	6.9%	3.7%	7.7%	7.8%	6.8%	48.2%	3.7%
	不明・無回答													
	28													
	0.9%													

## 2. 県の広報・広聴活動について

広報課 広報担当(内線:3041)、報道担当(内線:3042)  
県民の声担当(内線:3046)

問12 県の動き、施策等の情報源(3つ以内で複数回答)

規 正 標 本 数 ( 総 数 )	新 聞	テ レ ビ	ラ ジ オ	広 報 誌 「 滋 賀 プ ラ ス ワ ン 」	ポ ス タ ー ・ チ ラ シ ・ パ ン フ	ペ ー ジ コ ン で 見 る 県 の ホ ー ム	ポ ー ル 携 帯 電 話 で 見 る 県 の ホ ー ム	知 人 ・ 友 人 の 話	不 明 ・ 無 回 答
3,119	2,001	1,908	204	1,903	542	257	20	553	28
100.0%	64.2%	61.2%	6.5%	61.0%	17.4%	8.2%	0.6%	17.7%	0.9%

問13 県の広報の認知度

	規 正 標 本 数 ( 総 数 )	た だ り し て 見 て い る	た だ り し て 見 て い る も た だ り し て 見 て い る か さ ず 聴 い ん	た だ り し て 見 て い る か さ ず 聴 い ん	た だ り し て 見 て い る か さ ず 聴 い ん	た だ り し て 見 て い る か さ ず 聴 い ん	た だ り し て 見 て い る か さ ず 聴 い ん	た だ り し て 見 て い る か さ ず 聴 い ん	知 ら な い	不 明 ・ 無 回 答	閲 読 ・ 視 聴 ・ 聴 取 率	認 知 率
1 広報誌「滋賀プラスワン」 (奇数月の1日発行・新聞折り込みで配布)	3,119	393	1,215	913	209	360	29	1,608	2,730			
	100.0%	12.6%	39.0%	29.3%	6.7%	11.5%	0.9%	51.6%	87.5%			
2 滋賀県インターネットホームページ (パソコン版)	3,119	23	111	573	1,088	1,224	100	134	1,795			
	100.0%	0.7%	3.6%	18.4%	34.9%	39.2%	3.2%	4.3%	57.6%			
3 滋賀モバイル県庁(携帯端末版)	3,119	4	18	80	578	2,323	116	22	680			
	100.0%	0.1%	0.6%	2.6%	18.5%	74.5%	3.7%	0.7%	21.8%			
4 インターネット動画配信 (県ホームページ「インターネットTVしが」にて提供している動画)	3,119	8	28	128	595	2,250	110	36	759			
	100.0%	0.3%	0.9%	4.1%	19.1%	72.1%	3.5%	1.2%	24.3%			
5 新聞紙面広告 (奇数月の最終日曜日の県版記事下段に掲載)	3,119	121	499	776	297	1,330	96	620	1,693			
	100.0%	3.9%	16.0%	24.9%	9.5%	42.6%	3.1%	19.9%	54.3%			
6 テレビ番組「県政週刊プラスワン」 (びわ湖放送 毎週 土曜日 21:00~21:20 再放送 日曜日 8:30~8:50)	3,119	53	319	956	762	935	94	372	2,090			
	100.0%	1.7%	10.2%	30.7%	24.4%	30.0%	3.0%	11.9%	67.0%			
7 ラジオ番組「滋賀プラスワンインフォメーション」 (FM滋賀 毎週金曜日 17:20~17:25)	3,119	15	61	245	572	2,090	136	76	893			
	100.0%	0.5%	2.0%	7.9%	18.3%	67.0%	4.4%	2.4%	28.6%			
8 県議会広報紙「議会だより」 (年4回発行・新聞折り込みで配布)	3,119	156	562	990	594	732	85	718	2,302			
	100.0%	5.0%	18.0%	31.7%	19.0%	23.5%	2.7%	23.0%	73.8%			
9 テレビ番組「県議会放送」 (びわ湖放送 年3回程度)	3,119	14	116	372	969	1,539	109	130	1,471			
	100.0%	0.4%	3.7%	11.9%	31.1%	49.3%	3.5%	4.2%	47.2%			
10 県議会インターネットホームページ	3,119	9	28	105	711	2,162	104	37	853			
	100.0%	0.3%	0.9%	3.4%	22.8%	69.3%	3.3%	1.2%	27.3%			
11 県議会インターネット中継	3,119	7	8	113	647	2,242	102	15	775			
	100.0%	0.2%	0.3%	3.6%	20.7%	71.9%	3.3%	0.5%	24.8%			

問14 県の広聴活動への要望(3つ以内で複数回答)

規正標本数(総数)	意見等の募集(実施しているもの:知事への手紙など)	インターネット・手紙・FAXなどによる	行事や県職員が県民の皆さんと直接対話を 行う機会(提供)の実施しているもの:知 事や県職員が県民の皆さんと直接対話を 度など)	条例案や計画案などに対する意見等の募集 (実施しているもの:県民政策コメント制 度など)	調査の実施(実施しているもの:滋賀県政世 論調査など)	審議会や委員会等の委員の公募	県民相談の実施	その他	不明・無回答
3,119	1,398	1,229	692	1,286	243	746	124	238	
100.0%	44.8%	39.4%	22.2%	41.2%	7.8%	23.9%	4.0%	7.6%	



### 3. 原子力防災について

防災危機管理局 原子力防災チーム (内線:3445)

問15 放射線の認知度

規正標本数(総数)	説明することができ	聞いたことがあり、知らない	聞いたことがあるが、意味はよくわからない	聞いたことがない	不明・無回答
3,119	1,403	1,648	10	58	
100.0%	45.0%	52.8%	0.3%	1.9%	

問16 放射線について知りたいこと(複数回答)

規正標本数(総数)	Bq(シーベルト)などの意味	放射線や放射性物質から身を守る方法	原子力発電所事故時における放射線発生の意味	食品の摂取制限や避難基準など放射線の意味	人体への影響	知りたいことはない	その他	不明・無回答
3,119	761	2,137	2,003	2,337	101	93	36	
100.0%	24.4%	68.5%	64.2%	74.9%	3.2%	3.0%	1.2%	

問17 原子力発電所事故時に放射線から身を守る方法の認知度(複数回答)

規正標本数(総数)	できるだけ遠くに避難する	コンクリート建屋などの建物の中に入る	長袖の服を着たりマスクをしたりする	屋内へ入り、ドアや窓を閉めたり、エアコンや換気扇の使用を控える	顔や手を洗う	不明・無回答
3,119	2,712	1,214	1,842	1,533	1,063	70
100.0%	87.0%	38.9%	59.1%	49.2%	34.1%	2.2%

問18 原子力防災において、行政が重点をおいて進めるべき対策(3つ以内で複数回答)

規正標本数(総数)	迅速な情報伝達体制、住民に対する正確な基礎知識の普及	原子力防災に関する基礎知識の普及	防災業務に関する研修	避難場所・避難道路の整備	調査・研究の充実	被災者医療体制の整備	大気、水、土壌、環境への影響調査	その他	不明・無回答
3,119	2,673	976	349	1,494	404	1,012	1,175	119	75
100.0%	85.7%	31.3%	11.2%	47.9%	13.0%	32.4%	37.7%	3.8%	2.4%

#### 4. 関西広域連合の取組について

企画調整課 広域連携推進室 (内線:3315)

問19 関西広域連合に滋賀県が参加する意義

規正 標本数 (総数)	そう 思う	う どちら かとい えばそ う思う	あ まりそ う思わ ない	そ う思 わない	そ の他	不 明・無 回答	思 う	思 わない
3,119	1,710	924	203	133	87	62	2,634	336
100.0%	54.8%	29.6%	6.5%	4.3%	2.8%	2.0%	84.5%	10.8%

問20 関西広域連合で行っている事業への取り組み意向

	規正 標本数 (総数)	そう 思う	う どちら かとい えばそ う思う	あ まりそ う思わ ない	そ う思 わない	そ の他	不 明・無 回答	思 う	思 わない
1 大規模災害の発災に備えた広域応援や 備蓄、新型インフルエンザへの対応等の 仕組みづくり	3,119	2,171	753	87	38	24	46	2,924	125
	100.0%	69.6%	24.1%	2.8%	1.2%	0.8%	1.5%	93.7%	4.0%
2 県内観光地をとりいれた広域観光ルート の設定、その情報発信やPR活動	3,119	1,086	1,305	495	137	28	68	2,391	632
	100.0%	34.8%	41.8%	15.9%	4.4%	0.9%	2.2%	76.7%	20.3%
3 県内企業の国際競争力強化につながる 商談会の実施、人材の育成や確保等へ の取組	3,119	1,140	1,248	510	96	59	66	2,388	606
	100.0%	36.6%	40.0%	16.4%	3.1%	1.9%	2.1%	76.6%	19.4%
4 ドクターヘリを活用した広域的な救急医 療や災害医療体制の充実	3,119	2,018	788	183	60	24	46	2,806	243
	100.0%	64.7%	25.3%	5.9%	1.9%	0.8%	1.5%	90.0%	7.8%
5 再生可能エネルギー導入等の温暖化対 策、鳥獣害対策等の生態系保全、資源 循環型の社会づくり	3,119	1,581	1,099	251	82	45	61	2,680	333
	100.0%	50.7%	35.2%	8.0%	2.6%	1.4%	2.0%	85.9%	10.7%

問21 国の出先機関が行っている仕事を関西広域連合が行うようにする取組

規正 標本数 (総数)	そう 思う	う どちら かとい えばそ う思う	あ まりそ う思わ ない	そ う思 わない	そ の他	不 明・無 回答	思 う	思 わない
3,119	1,186	1,259	277	120	210	67	2,445	397
100.0%	38.0%	40.4%	8.9%	3.8%	6.7%	2.1%	78.4%	12.7%

問22 国の出先機関が行っている仕事を関西広域連合が行う場合に期待される効果

	規 正 標 本 数 ( 総 数 )	そ う 思 う	ど ち ら か と い え ば そ う 思 う	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答	思 う	思 わ な い
1 より地域の実情に応じた柔軟な行政サービスが提供できる	3,119	1,051	1,241	415	146	164	102	2,292	561
	100.0%	33.7%	39.8%	13.3%	4.7%	5.3%	3.3%	73.5%	18.0%
2 議会や首長を通して住民の意見を反映することができる	3,119	747	1,265	640	194	176	97	2,012	834
	100.0%	23.9%	40.6%	20.5%	6.2%	5.6%	3.1%	64.5%	26.7%
3 国と地方が互いに似た仕事を行うことができなくなり、窓口の一本化やコスト削減が図られる	3,119	1,153	1,168	415	105	187	91	2,321	520
	100.0%	37.0%	37.4%	13.3%	3.4%	6.0%	2.9%	74.4%	16.7%
4 国の各省庁が別々に行っている仕事を、一体で行うことにより地域全体を考えた総合的な対応が可能となる	3,119	1,036	1,265	435	100	191	92	2,301	535
	100.0%	33.2%	40.6%	13.9%	3.2%	6.1%	2.9%	73.8%	17.2%
5 地方が予算配分を決められることで、必要とする事業の実施ができる	3,119	982	1,241	477	132	196	91	2,223	609
	100.0%	31.5%	39.8%	15.3%	4.2%	6.3%	2.9%	71.3%	19.5%

問23 国の出先機関が行っている仕事を関西広域連合が行う場合に懸念されること

	規 正 標 本 数 ( 総 数 )	そ う 思 う	ど ち ら か と い え ば そ う 思 う	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答	思 う	思 わ な い
1 関西広域連合内での合意形成に時間を要し、かえって意思決定が遅くなる	3,119	419	1,054	1,048	267	211	120	1,473	1,315
	100.0%	13.4%	33.8%	33.6%	8.6%	6.8%	3.8%	47.2%	42.2%
2 大規模災害時に、これまで国が行ってきたような対応ができない	3,119	399	841	1,100	480	195	104	1,240	1,580
	100.0%	12.8%	27.0%	35.3%	15.4%	6.3%	3.3%	39.8%	50.7%
3 各府県の利害関係により、都市部に予算が優先配分され地域間格差がさらに拡大する	3,119	628	1,217	756	186	215	117	1,845	942
	100.0%	20.1%	39.0%	24.2%	6.0%	6.9%	3.8%	59.2%	30.2%
4 国が管理している国道や河川が関西広域連合に移管されても、国と同様の維持管理ができない	3,119	444	982	943	386	246	118	1,426	1,329
	100.0%	14.2%	31.5%	30.2%	12.4%	7.9%	3.8%	45.7%	42.6%
5 知事が他府県のことを合理的に判断できない	3,119	443	949	1,000	383	229	115	1,392	1,383
	100.0%	14.2%	30.4%	32.1%	12.3%	7.3%	3.7%	44.6%	44.3%

問24 滋賀県の将来のあり方の枠組み

規正標本数（総数）	「市町村・県・国」	「市町村・県・国」	「市町村・県・国」	「市町村・県・国」	「市町村・県・国」	「市町村・県・国」
	「市町村・県・国」	「市町村・県・国」	「市町村・県・国」	「市町村・県・国」	「市町村・県・国」	「市町村・県・国」
3,119	1,774	965	171	28	62	119
100.0%	56.9%	30.9%	5.5%	0.9%	2.0%	3.8%

## 5. 「美の滋賀」づくりについて

「美の滋賀」発信推進室（内線:3333）

問25 日常生活で美に触れる重要性

規正標本数（総数）	大切だと思う	どちらかといえば大切だと思う	どちらかといえば大切だと思わない	大切だと思わない	どちらともいえない	不明・無回答	大切だと思う	大切だと思わない
3,119	1,534	1,209	106	51	199	20	2,743	157
100.0%	49.2%	38.8%	3.4%	1.6%	6.4%	0.6%	87.9%	5.0%

問26 「美の滋賀」づくりの認知度

規正標本数（総数）	「美の滋賀」という言葉も知っている	「美の滋賀」という言葉は聞いたことがあるが、取組の内容までは知らない	「美の滋賀」という言葉は聞いたことがないが、取組の内容は想像できる	「美の滋賀」という言葉は聞いたことがなく、取組の内容は知らない	不明・無回答	「美の滋賀」という言葉の認知率
3,119	77	728	627	1,659	28	805
100.0%	2.5%	23.3%	20.1%	53.2%	0.9%	25.8%

問27 「美の滋賀」づくりの参加意向

	規正 標本数 (総数)	参 加 し た い	加 し た い か と い え ば 参	ど ち ら と も い え な い	加 し た く な い い え ば 参	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答	参 加 意 向 あ り	参 加 意 向 な し
1 地域や身近な「美」に関わる情報を市町 や県等へ提供する	3,119	170	614	1,374	429	425	107	784	429
	100.0%	5.5%	19.7%	44.1%	13.8%	13.6%	3.4%	25.1%	13.8%
2 ブログやフェイスブック等を利用して、地 域や身近な「美」に関する情報をインター ネットで発信する	3,119	102	441	1,214	693	569	100	543	693
	100.0%	3.3%	14.1%	38.9%	22.2%	18.2%	3.2%	17.4%	22.2%
3 地域の文化財やお祭りなどに触れ、守る 活動に参加する	3,119	362	1,047	1,026	357	232	95	1,409	357
	100.0%	11.6%	33.6%	32.9%	11.4%	7.4%	3.0%	45.2%	11.4%
4 カバタや棚田など日常の生活の中にある 「美」の保全・維持活動に参加する	3,119	210	740	1,234	491	348	96	950	491
	100.0%	6.7%	23.7%	39.6%	15.7%	11.2%	3.1%	30.5%	15.7%
5 美術館等で来館者への作品解説やワー クショップを行うサポーターとして活動す る	3,119	109	390	1,218	937	369	96	499	937
	100.0%	3.5%	12.5%	39.1%	30.0%	11.8%	3.1%	16.0%	30.0%
6 観光客や子どもを対象とした、文化財や 伝統芸能など地域の「美」のガイド役をす る	3,119	93	408	1,175	978	364	101	501	978
	100.0%	3.0%	13.1%	37.7%	31.4%	11.7%	3.2%	16.1%	31.4%
7 地域や街なか一帯を舞台にしたアート フェスティバルやイベントの企画や運営 に参加する	3,119	143	545	1,145	846	340	100	688	846
	100.0%	4.6%	17.5%	36.7%	27.1%	10.9%	3.2%	22.1%	27.1%
8 公共施設や商店街等に様々な作品を常 設するなど、「美」を中心にしたまちづくり の企画や実施に参加する	3,119	123	512	1,305	740	345	94	635	740
	100.0%	3.9%	16.4%	41.8%	23.7%	11.1%	3.0%	20.4%	23.7%
9 「美」の作品の制作など作家や団体の創 作活動に参加する	3,119	109	371	1,255	896	396	92	480	896
	100.0%	3.5%	11.9%	40.2%	28.7%	12.7%	2.9%	15.4%	28.7%
10 「美」の作品の展示や創作活動を行う場 所の提供、作品の購入など作家に対す る支援を行う	3,119	76	360	1,293	872	426	92	436	872
	100.0%	2.4%	11.5%	41.5%	28.0%	13.7%	2.9%	14.0%	28.0%

## 6. 社会的弱者（子ども・女性・高齢者等）への安全対策について

県民活動生活課 安全なまちづくり担当（内線:3414）

問28 子どもに関する事件(事案)で特に不安を感じるもの(3つ以内で複数回答)

規正 標本数 (総数)	誘拐 (連れ去り など)	凶悪犯 罪(殺人、 通り魔、 むなど)	窃盗犯 罪(乗物 盗や万引 き など)	性的犯 罪①(強 姦、強 制わ いせつ、 盗撮な ど)	性的犯 罪②(児 童ポル ノ、 児童買 春など)	不安と 感じる 事案(声 掛け、 つきま といな ど)	ゲーム など(名 誉毀損、 わいせ つ、 インターネット 関連事 件)	その他 の事案 等(恐 喝、暴 行、い じめ、 虐待、 不登校 など)	不明・ 無回 答
3,119	2,412	819	1,426	390	637	1,085	1,740	60	
100.0%	77.3%	26.3%	45.7%	12.5%	20.4%	34.8%	55.8%	1.9%	

問29 女性に関する事件(事案)で特に不安を感じるもの(3つ以内で複数回答)

規正 標本数 (総数)	誘拐 (連れ去り など)	凶悪犯 罪(殺人、 通り魔、 むなど)	窃盗犯 罪(空き 巣、忍 び込 み、下 着盗、 ひった くりな ど)	性的犯 罪(強 姦、強 制わ いせつ、 盗撮な ど)	交際相 手等か らの犯 罪(ス トーカー 、DVな ど)	不安と 感じる 事案(声 掛け、 つきま といな ど)	ネット 事件(詐 欺、名 誉毀 損、わ いせつ など)	その他	不明・ 無回 答
3,119	2,229	1,270	2,146	1,180	576	700	26	77	
100.0%	71.5%	40.7%	68.8%	37.8%	18.5%	22.4%	0.8%	2.5%	

問30 今後、特に重点を置いて対策が必要な事件(事案)(3つ以内で複数回答)

規正 標本数 (総数)	殺人、 強盗、 放火、 通り 魔な どの凶 悪犯 罪	住宅な どに侵 入する 空き 巣、忍 び込 み等 の侵入 窃盗	乗物盗 や車上 狙い、 ひった くり、 置き引 きなど の屋外 で発生 する窃 盗	暴力犯 罪、傷 害、恐 喝など の粗 暴な犯 罪	詐欺、 偽造な どの知 能犯罪 (イン ターネ ットの 利用犯 罪 を含む)	強姦、 強制わ いせつ 、児童 ポルノ などの 性的犯 罪(痴 漢、盗 撮含む)	声掛け など(子 どもが 不安に 感じる 事案)	女性に 不安に 感じる 事案 (つき まとい 、DV など)	高齢者 を狙っ た事案 (振り 込め詐 欺、悪 質商法 など)	その他	不明・ 無回 答
3,119	1,784	927	602	843	822	675	876	664	1,372	30	52
100.0%	57.2%	29.7%	19.3%	27.0%	26.4%	21.6%	28.1%	21.3%	44.0%	1.0%	1.7%

問31 子どもや女性を性犯罪から守るために強化してほしい対策(3つ以内で複数回答)

規正標本数(総数)	街頭における、防犯設備(防犯カメラ、防犯灯)などの充実	防犯ブザーなどの防犯グッズの貸出	子どもが助けを求められる「子ども110番の家」など避難場所の充実	声掛け、つきまといなどに対する警告、規制、取締り	ストーカー、DV事案に対する指導、警告、規制、取締り	児童買春やインターネット上でのわいせつ犯罪(児童ポルノ含む)の規制、取締り	学校や職場における防犯訓練、研修などの開催	活動団体・保護者などの見守り活動の促進	警察によるパトロールや、自主防犯発信	地域で発生した犯罪や不審者情報(声掛け、つきまとい)などの情報	防犯意識の向上、犯罪の未然防止にむけた広報啓発活動	その他	不明・無回答
3,119	2,266	265	551	543	555	491	385	1,879	1,004	435	52	56	
100.0%	72.7%	8.5%	17.7%	17.4%	17.8%	15.7%	12.3%	60.2%	32.2%	13.9%	1.7%	1.8%	



## 7. 環境について

環境政策課 環境政策担当 (内線:3353)

問32 県が優先的に取り組むべき環境課題や施策(5つ以内で複数回答)

規正標本数(総数)	地球温暖化対策	大気環境保全対策	琵琶湖・河川等の水環境保全対策	土壌環境保全対策	騒音、振動、悪臭対策	有害化学物質(放射性物質を含む)等による汚染対策	リサイクル等資源循環の推進	廃棄物等の不法投棄対策	再生可能エネルギーの推進	自然環境の保全	野生動物植物の保護・管理	歴史的なまちなみなどの環境の保全	環境学習の推進	多様な主体による環境保全活動の活性化
3,119	985	494	2,259	237	401	1,109	771	1,153	1,091	1,145	401	523	265	169
100.0%	31.6%	15.8%	72.4%	7.6%	12.9%	35.6%	24.7%	37.0%	35.0%	36.7%	12.9%	16.8%	8.5%	5.4%
	様々な環境情報の発信	環境関連ビジネスの育成	環境に配慮した農業の推進	森林の持つ多面的な機能の維持	その他	不明・無回答								
	213	318	392	508	42	46								
	6.8%	10.2%	12.6%	16.3%	1.3%	1.5%								

問33 環境問題の解決に重要なこと(3つ以内で複数回答)

規正標本数(総数)	環境を守るといふ県民一人ひとりの自覚と取組	企業等の環境保全に向けた取組の推進	公的機関による環境保全に向けた取組の推進	地域の住民の環境保全に対する共通理解と相互協力	学校の教育における環境教育の充実	省エネルギーの生活様式の推進	その他	不明・無回答
3,119	2,224	1,170	1,060	1,293	1,242	1,028	27	52
100.0%	71.3%	37.5%	34.0%	41.5%	39.8%	33.0%	0.9%	1.7%

問34 環境学習への取り組み

規正標本数(総数)	積極的にしている	できるだけしている	あまりしていない	全くしていない	不明・無回答
3,119	153	1,324	1,249	361	32
100.0%	4.9%	42.4%	40.0%	11.6%	1.0%

問34(付問1) 環境学習をしていない理由

規正標本数(総数)	どうしていいかわからない	仕事や家事などで時間がない	どこでどんな環境学習が実施されているかなど(少ない)	参加したい学習講座等(環境学習プログラム)が見つからない	環境に関心がない	資金がない	一緒に学ぶ仲間が見つからない	その他	不明・無回答
1,610	504	504	374	30	36	28	36	31	67
100.0%	31.3%	31.3%	23.2%	1.9%	2.2%	1.7%	2.2%	1.9%	4.2%

問35 環境保全行動への取り組み

規正標本数(総数)	積極的にしている	できるだけしている	あまりしていない	全くしていない	不明・無回答
3,119	172	1,598	993	317	39
100.0%	5.5%	51.2%	31.8%	10.2%	1.3%

問35(付問1) 環境保全行動をしていない理由

規正標本数(総数)	どうしていいかわからない	仕事や家事などで時間がない	どこでどんな活動の機会があるかなど(少ない)	参加したい活動が見つからない	環境に関心がない	資金がない	一緒に活動する仲間が見つからない	その他	不明・無回答
1,310	514	381	245	50	27	10	20	24	39
100.0%	39.2%	29.1%	18.7%	3.8%	2.1%	0.8%	1.5%	1.8%	3.0%

問36 県民の主体的な環境学習を推進するために重要な県の施策

規正標本数（総数）	地域で環境学習を担う人材の養成および活用	学習講座等（環境学習プログラム）の整備および活用	身近なところで環境学習に取り組める場や機会の充実	環境学習に関連する情報の収集および提供	環境学習を担うNPOや企業等の交流や連携の推進	環境学習や環境保全活動への参加意欲を高める普及啓発	その他	不明・無回答
3,119	368	113	1,507	393	163	360	50	165
100.0%	11.8%	3.6%	48.3%	12.6%	5.2%	11.5%	1.6%	5.3%

## 8. 健診（検診）について

健康長寿課 疾病対策担当（内線:3616）

問37 健診（検診）の受診状況

	規 正 標 本 数 （ 総 数 ）	受 け た	受 け て い な い	不 明	不 明 ・ 無 回 答
1 特定健康診査（腹囲測定、血圧測定、血液検査等）	3,119	2,309	740	23	47
	100.0%	74.0%	23.7%	0.7%	1.5%
2 胃がん検診（バリウムによるレントゲン透視検査、内視鏡による検査等）	3,119	1,286	1,748	24	61
	100.0%	41.2%	56.0%	0.8%	2.0%
3 肺がん検診（胸のレントゲン検査、喀痰（かくたん）検査等）	3,119	1,516	1,495	41	67
	100.0%	48.6%	47.9%	1.3%	2.1%
4 大腸がん検診（便潜血反応検査（検便）、レントゲン透視検査、内視鏡検査等）	3,119	1,256	1,761	41	61
	100.0%	40.3%	56.5%	1.3%	2.0%
5 子宮頸がん検診（子宮頸部細胞診）	1,644	737	849	19	39
	100.0%	44.8%	51.6%	1.2%	2.4%
6 乳がん検診（マンモグラフィ検査等）	1,644	626	969	11	38
	100.0%	38.1%	58.9%	0.7%	2.3%

問37(付問1) 健診(検診)を受けていない理由(3つ以内で複数回答)

	規 正 標 本 数 ( 総 数 )	知 ら な か つ た か ら	時 間 が と れ な か つ た か ら	場 所 が 遠 い か ら	費 用 が か か る か ら	検 査 等 ( 採 血 、 レ ン ト ゲ ン 検 査 等 ) に 不 安 が あ る か ら	そ の 時 、 医 療 機 関 に 入 院 や 通 院 し て い た か ら	毎 年 受 け る ( 子 宮 ・ 乳 が ん に つ い て は 2 年 に 1 回 )必 要 性 を 感 じ な い か ら	健 康 状 態 に 自 信 が あ り 、 必 要 性 を 感 じ な い か ら	心 配 な と き は い つ で も 医 療 機 関 を 受 診 で き る か ら
1 特定健康診査	740 100.0%	156 21.1%	193 26.1%	24 3.2%	132 17.8%	7 0.9%	38 5.1%	37 5.0%	97 13.1%	177 23.9%
2 胃がん検診	1,748 100.0%	219 12.5%	396 22.7%	40 2.3%	399 22.8%	63 3.6%	67 3.8%	102 5.8%	307 17.6%	462 26.4%
3 肺がん検診	1,495 100.0%	243 16.3%	304 20.3%	34 2.3%	321 21.5%	33 2.2%	50 3.3%	87 5.8%	249 16.7%	401 26.8%
4 大腸がん検診	1,761 100.0%	213 12.1%	399 22.7%	36 2.0%	397 22.5%	54 3.1%	55 3.1%	104 5.9%	297 16.9%	441 25.0%
5 子宮頸がん検診	849 100.0%	46 5.4%	222 26.1%	22 2.6%	107 12.6%	42 4.9%	37 4.4%	93 11.0%	81 9.5%	223 26.3%
6 乳がん検診	969 100.0%	46 4.7%	253 26.1%	30 3.1%	160 16.5%	41 4.2%	28 2.9%	108 11.1%	93 9.6%	272 28.1%
	規 正 標 本 数 ( 総 数 )	く 結 果 が 不 安 な た め 、 受 け た か ら	め ん ど う だ か ら	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答					
1 特定健康診査	740 100.0%	33 4.5%	129 17.4%	81 10.9%	81 10.9%					
2 胃がん検診	1,748 100.0%	77 4.4%	269 15.4%	210 12.0%	196 11.2%					
3 肺がん検診	1,495 100.0%	57 3.8%	215 14.4%	151 10.1%	188 12.6%					
4 大腸がん検診	1,761 100.0%	84 4.8%	262 14.9%	203 11.5%	227 12.9%					
5 子宮頸がん検診	849 100.0%	58 6.8%	131 15.4%	118 13.9%	109 12.8%					
6 乳がん検診	969 100.0%	61 6.3%	150 15.5%	150 15.5%	105 10.8%					

## 9. 子育てへの意識について

子ども・青少年局 企画・家庭福祉チーム (内線:3554)

問38 中学生までの子どもの有無

規 正 標 本 数 ( 総 数 )	の 0 歳 か ら 中 学 生 ま で	の 0 歳 は い ら な い 中 学 生 ま で	不 明 ・ 無 回 答
3,119	815	2,173	131
100.0%	26.1%	69.7%	4.2%

問38(付問1) 子育てや子育て環境について感じていること

	規 正 標 本 数 ( 総 数 )	よ く そ う 感 じ る	少 し そ う 感 じ る	あ ま り そ う 感 じ な い	全 く そ う 感 じ な い	不 明 ・ 無 回 答	そ う 感 じ る	そ う 感 じ な い
1 毎日が充実している	815 100.0%	320 39.3%	372 45.6%	107 13.1%	14 1.7%	2 0.2%	692 84.9%	121 14.8%
2 子育てが楽しい	815 100.0%	355 43.6%	370 45.4%	76 9.3%	8 1.0%	6 0.7%	725 89.0%	84 10.3%
3 出産・子育ては自分にとって大きなプラスだ	815 100.0%	585 71.8%	196 24.0%	22 2.7%	10 1.2%	2 0.2%	781 95.8%	32 3.9%
4 育児の自信がなくなる	815 100.0%	55 6.7%	295 36.2%	306 37.5%	155 19.0%	4 0.5%	350 42.9%	461 56.6%
5 自分のやりたいことができない	815 100.0%	96 11.8%	373 45.8%	253 31.0%	91 11.2%	2 0.2%	469 57.5%	344 42.2%
6 育児ストレスを感じることもある	815 100.0%	75 9.2%	361 44.3%	263 32.3%	112 13.7%	4 0.5%	436 53.5%	375 46.0%
7 子どもを虐待しているのではないかと感じることがある	815 100.0%	21 2.6%	130 16.0%	292 35.8%	366 44.9%	6 0.7%	151 18.5%	658 80.7%
8 現在の住宅は、子育てをするのに十分な広さ、ゆとりがない	815 100.0%	72 8.8%	139 17.1%	259 31.8%	339 41.6%	6 0.7%	211 25.9%	598 73.4%
9 公共施設や駅、量販店などの設備・構造が、子どもや子ども連れの親子にとって利用しにくい	815 100.0%	106 13.0%	180 22.1%	415 50.9%	106 13.0%	8 1.0%	286 35.1%	521 63.9%

問38(付問2) 子育てをしながら働くうえでの問題点(3つ以内で複数回答)

規正標本数(総数)	子育てに十分時間がかけられない	職場の上司・同僚の理解・協力が得られない	仕事と家事・育児の両立が体力的・時間的に困難	昇進や昇給に不利	休みが取りにくい、残業が多い	子どもを預かってくれぬ保育施設・サービスが見つからない	配偶者・パートナーの理解・協力が得られない	その他	不明・無回答
815	418	127	480	46	321	208	83	33	69
100.0%	51.3%	15.6%	58.9%	5.6%	39.4%	25.5%	10.2%	4.0%	8.5%

問39 行政が充実させるべき子育て支援の取り組み(5つ以内で複数回答)

規正標本数(総数)	児童手当の充実	保育料や高校・大学等の教育費の負担の軽減	育児休業制度や再就職制度の充実	子育てと就業との両立の大切さの職場への啓発	男性の家事・育児に関する意識づくり	つどいの広場など、低年齢の子どもと保護者が一緒に過ごせる居場所の充実	保育施設や保育サービスの充実	病児・病後児保育の充実	保育所等での一時預かりの充実	放課後児童クラブの充実	子どもの体験活動の機会の提供	妊娠・出産・子育てについての不安や悩みの相談や情報提供、学習の支援体制の充実	児童虐待を防止するための対策や啓発	非行防止や環境浄化等子どもが健全に育つための対策
3,119	1,030	1,763	1,145	992	578	352	1,358	664	715	557	463	523	687	845
100.0%	33.0%	56.5%	36.7%	31.8%	18.5%	11.3%	43.5%	21.3%	22.9%	17.9%	14.8%	16.8%	22.0%	27.1%
	その他	不明・無回答												
	111	178												
	3.6%	5.7%												

## 10. 琵琶湖での湖上交通（船を使った移動・交通）について

交通政策課 交通プロジェクト担当（内線:3684）

### 問40. 琵琶湖での乗船経験

規正標本数（総数）	1回だけ	2～3回程度	4～5回程度	6～9回程度	10回以上	琵琶湖で船に乗ったことはない	不明・無回答
3,119	550	1,267	444	143	215	460	40
100.0%	17.6%	40.6%	14.2%	4.6%	6.9%	14.7%	1.3%

### 問40(付問1) 琵琶湖での直近の乗船

規正標本数（総数）	半年未満	半年以上、1年未満	1年以上、3年未満	満3年以上、10年未満	未満10年以上、20年未満	20年以上前	不明・無回答
2,619	100	137	396	708	665	593	20
100.0%	3.8%	5.2%	15.1%	27.0%	25.4%	22.6%	0.8%

### 問40(付問2) 乗船目的・理由

規正標本数（総数）	学校行事（遠足含む）	会社や地域の活動・イベント	観光（旅行・行楽・デートなど）	レジャー（釣り・ボート・ヨットなど）	通勤・通学・出張	湖上での仕事のため	その他	不明・無回答
2,619	411	299	1,335	227	19	37	36	255
100.0%	15.7%	11.4%	51.0%	8.7%	0.7%	1.4%	1.4%	9.7%



問41 琵琶湖で船に乗らない・乗りたくない理由(複数回答)

規正標本数(総数)	船に興味がない	船に乗る用事がない	乗船料が高い	港(乗船場)まで行くのが面倒	利用したい航路がない	便数が少ない	時間がかかるから	利用方法がわからない(利用がめんどう)	船に関する情報が少ない(航路や時刻表など)	船は天候の影響を受けやすいから	魅力がない・乗る目的が見いだせない	古くさい、新鮮さがない	琵琶湖には行きたくないから	琵琶湖が嫌いだから
3,119	384	1,728	1,048	480	530	379	168	463	760	272	439	56	4	10
100.0%	12.3%	55.4%	33.6%	15.4%	17.0%	12.2%	5.4%	14.8%	24.4%	8.7%	14.1%	1.8%	0.1%	0.3%
	船酔いするから	船は琵琶湖に環境負荷を与えて乗らない	これまでに、何回も乗ったことがあるから	船に乗って行った後の帰りの交通手段が心配	船は危険だから	電車や自動車で行ったほうが便利だから	船は寒いから	その他	不明・無回答					
	506	26	91	341	81	746	25	47	303					
	16.2%	0.8%	2.9%	10.9%	2.6%	23.9%	0.8%	1.5%	9.7%					

## 滋賀県政世論調査 ～ご協力のお願～

日頃から滋賀県政へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

県民の皆さまから様々な形でお寄せいただきますご意見やご提案は、県政をすすめるうえでの大切な道しるべとなっています。

こうした皆さまからのお声をお聴かせいただくための一つの貴重な機会として、毎年、無作為に選ばせていただいた県内にお住まいの20歳以上の方3,000人を対象に「県政世論調査」を実施しています。

いただいたご意見は「住み心地日本一の滋賀」の実現に向けての大切な基礎資料としてまいりますので、お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成24年(2012年)6月

滋賀県知事 嘉田 由紀子



### ご記入にあたってのお願い

- この調査は、個人を対象にしていますので、お送りした封筒に書かれているあて名の方ご自身がご記入ください。(本人による記入が困難な場合には、ご家族などがご本人から聞き取って代筆をお願いします。)
- この調査は無記名でお願いします。また、この調査票に記入された内容は統計的に処理しますので、内容が外部にもれたりしてご迷惑をおかけすることは決してございません。どうぞありのままをお答えください。
- 特にことわり書きがない限り、全ての質問にお答えください。
- 回答は問1から順に、質問ごとに用意した答えの中から、あなたのお考えに近いものの番号に○印をつけてください。
- 回答によって、次の質問をとばしていくところがありますが、その場合には質問の指示にしたがって進んでください。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、6月29日(金)までに投函くださいますようお願いいたします。(お名前を書いていただく必要はありません。)
- この調査についてのお問い合わせなどございましたら、下記までご連絡をお願いします。

滋賀県広報課県民の声担当

電話 077-528-3046 (直通)

ファックス 077-528-4804

■ おたずねした結果を統計的に分析するため、あなたご自身のことについて教えてください。

問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つだけ)

- |     |     |
|-----|-----|
| 1 男 | 2 女 |
|-----|-----|

問2 あなたの年齢は、満でおいくつですか。(○は1つだけ)

- |           |          |          |
|-----------|----------|----------|
| 1 20～24歳  | 2 25～29歳 | 3 30～34歳 |
| 4 35～39歳  | 5 40～44歳 | 6 45～49歳 |
| 7 50～54歳  | 8 55～59歳 | 9 60～64歳 |
| 10 65～69歳 | 11 70歳以上 |          |

問3 あなたのお住まいの地域はどちらですか。(○は1つだけ)

- |                              |
|------------------------------|
| 1 大津地域 (大津市)                 |
| 2 湖南地域 (草津市、守山市、栗東市、野洲市)     |
| 3 甲賀地域 (湖南市、甲賀市)             |
| 4 東近江地域 (近江八幡市、東近江市、日野町、竜王町) |
| 5 湖東地域 (彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町) |
| 6 湖北地域 (長浜市、米原市)             |
| 7 湖西地域 (高島市)                 |

問4 あなたのご職業は何ですか。(○は1つだけ)

- |          |               |          |
|----------|---------------|----------|
| 1 農林漁業   | 2 商工サービス業・自由業 | 3 事務的な仕事 |
| 4 現業的な仕事 | 5 学生          | 6 家事専業   |
| 7 その他・無職 |               |          |

付問1 問4で「1～5」のいずれかを回答された方におたずねします。  
あなたの主な勤務地(通学地)はどちらですか。(○は1つだけ)

- |                    |            |
|--------------------|------------|
| 1 自宅               | 2 今住んでいる市町 |
| 3 今住んでいる市町以外の県内の市町 | 4 県外       |

問5 あなたは、滋賀県で生まれてずっと滋賀県にお住まいですか。(○は1つだけ)

- |                          |
|--------------------------|
| 1 生まれてからずっと滋賀県に住んでいる     |
| 2 滋賀県で生まれて、県外に転出後、再び転入した |
| 3 県外で生まれて滋賀県へ転入した        |

付問1 問5で「2」または「3」と回答された方におたずねします。  
滋賀県に転入後、何年ぐらいになりますか。(○は1つだけ)

- |        |              |         |
|--------|--------------|---------|
| 1 3年未満 | 2 3年以上～10年未満 | 3 10年以上 |
|--------|--------------|---------|

1 県政全体に関する満足度についておたずねします。

問6 あなたは、これからも滋賀県に住みつづけたいと思いませんか。(○は1つだけ)

- 1 住みつづけたい                      2 住みつづけたいとは思わない                      3 どちらともいえない

問7 あなたは、県政に関心をお持ちですか。(○は1つだけ)

- 1 関心がある    2 まあまあ関心がある  
3 あまり関心がない                                      4 関心がない

問8 県政における次の項目について、あなたはどの程度満足していますか。1～27のそれぞれの項目について、右の欄の1～6の中からあなたの満足度合いに最も近いものを選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

		満足	どちらか といえば 満足	どちらと もいえない	どちらか といえば 不満	不満	わから ない
<記入例> 健康 1 スポーツ振興や健康づくりの推進		○1	2	3	4	5	6
健康	1 スポーツ振興や健康づくりの推進	1	2	3	4	5	6
	2 食の安全確保	1	2	3	4	5	6
	3 在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備	1	2	3	4	5	6
働く	4 職業訓練や雇用創出など働く場への参加の支援	1	2	3	4	5	6
	5 子どもへの職業教育やキャリア教育の充実	1	2	3	4	5	6
	6 仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備	1	2	3	4	5	6
住む	7 安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり	1	2	3	4	5	6
	8 障害のある人や高齢者などの暮らしを支える制度や地域の仕組みづくり	1	2	3	4	5	6
	9 身近なところで自然と触れあえる環境の整備	1	2	3	4	5	6
学ぶ・育てる	10 子ども一人ひとりに応じたきめ細かな教育環境の整備	1	2	3	4	5	6
	11 地域の歴史や文化を活かし、さまざまな芸術文化に親しめるまちづくり	1	2	3	4	5	6
	12 子どもや高齢者など世代を超えた交流を活発にする取組	1	2	3	4	5	6
	13 子育て支援サービスの充実や、母子・小児の保健医療体制の整備	1	2	3	4	5	6

		満足	どちらか といえ ば満足	どちら ともい えない	どちらか といえ ば不 満	不 満	わ か ら な い	
経済・産業	14	モノづくり産業や、多様なニーズに対応した商業・サービス業の振興	1	2	3	4	5	6
	15	歴史や文化、自然などの地域資源を活かした観光の振興	1	2	3	4	5	6
	16	環境との共生を目指した農林水産業の担い手の育成と振興	1	2	3	4	5	6
	17	産学官金民※1連携や農商工連携など、相乗効果の高い産業の振興	1	2	3	4	5	6
環境	18	再生可能エネルギーの活用やエコ交通の促進など、低炭素社会への転換	1	2	3	4	5	6
	19	県民が主役となる環境学習や環境保全活動、森林づくりなどの促進	1	2	3	4	5	6
	20	琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生	1	2	3	4	5	6
	21	県民が暮らしの中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組	1	2	3	4	5	6
	22	廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進	1	2	3	4	5	6
県土	23	美しい田園や緑豊かな森林の維持	1	2	3	4	5	6
	24	道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な保全管理	1	2	3	4	5	6
	25	交通網などの広域交流ネットワークの形成	1	2	3	4	5	6
	26	自転車歩行者道や公共交通機関などの整備	1	2	3	4	5	6
	27	地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の整備・保全	1	2	3	4	5	6

※1 産学官金民…それぞれ（産）産業界、（学）大学、（官）官公庁、（金）金融機関、（民）NPO等の民間機関を意味します。

問9 あなたが、いま県の施策で力を入れてほしいと思うことはどんなことですか。前問の内容を参考に、1～27の中から選んでください。(○は3つまで)

**【暮らし】**

(健康)

- 1 スポーツ振興や健康づくりの推進
- 2 食の安全確保
- 3 在宅医療の推進や介護サービス、医療施設の整備

(働く)

- 4 職業訓練や雇用創出など働く場への参加の支援
- 5 子どもへの職業教育やキャリア教育の充実
- 6 仕事と家庭や地域活動との両立を可能にするために必要な制度の充実や、保育所などの社会基盤の整備

(住む)

- 7 安心して暮らせる地域の防犯・防災体制づくり
- 8 障害のある人や高齢者などの暮らしを支える制度や地域の仕組みづくり
- 9 身近なところで自然と触れあえる環境の整備

(学ぶ・育てる)

- 10 子ども一人ひとりに応じたきめ細かな教育環境の整備
- 11 地域の歴史や文化を活かし、さまざまな芸術文化に親しめるまちづくり
- 12 子どもや高齢者など世代を超えた交流を活発にする取組
- 13 子育て支援サービスの充実や、母子・小児の保健医療体制の整備

**【経済・産業】**

- 14 モノづくり産業や、多様なニーズに対応した商業・サービス業の振興
- 15 歴史や文化、自然などの地域資源を活かした観光の振興
- 16 環境との共生を目指した農林水産業の担い手の育成と振興
- 17 産学官金民※1連携や農商工連携など、相乗効果の高い産業の振興

**【環境】**

- 18 再生可能エネルギーの活用やエコ交通の促進など、低炭素社会への転換
- 19 県民が主役となる環境学習や環境保全活動、森林づくりなどの促進
- 20 琵琶湖流域をはじめとした水環境や生物多様性の保全・再生
- 21 県民が暮らしの中で琵琶湖をもっと身近に感じる取組
- 22 廃棄物の発生抑制や資源化の仕組みの確立など、資源循環の推進

**【県土】**

- 23 美しい田園や緑豊かな森林の維持
- 24 道路や公園、下水道など社会資本の整備と計画的な保全管理
- 25 交通網などの広域交流ネットワークの形成
- 26 自転車歩行者道や公共交通機関などの整備
- 27 地震や風雪水害、土砂災害に備えた施設の保全・整備

問 10 あなたは、滋賀県の「住み心地」についてどう思いますか。あなた自身の気持ちに最も近いものを選んでください。(○は1つだけ)

- 1 とても良いと思う      2 良いと思う      3 悪いと思う      4 とても悪いと思う

問 11 あなたにとって、「住み心地」の良さにつながるのは、どのようなことですか。(○は3つまで)

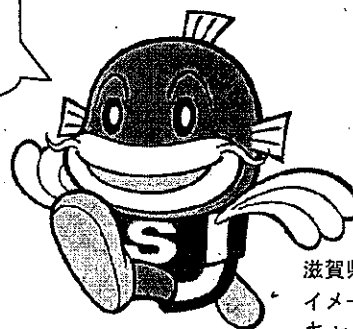
- |                        |                   |
|------------------------|-------------------|
| 1 健康な生活                | 2 生きがいを持った生活      |
| 3 豊かな自然環境              | 4 恵まれた人間関係        |
| 5 良好な家族関係              | 6 快適な居住環境         |
| 7 時間的なゆとりがある生活         | 8 収入や資産が多い生活      |
| 9 教養が高められる環境           | 10 充実した子どもの教育環境   |
| 11 文化や芸術に親しめる環境        | 12 旅行やレジャーを楽しめる環境 |
| 13 交通や買い物など普段の生活が便利なこと |                   |
| 14 その他(具体的に            | )                 |

## 2 県の広報・広聴活動についておたずねします。

問 12 あなたは、県の動きや県が行っている施策、事業、お知らせなどの情報を何から得ることが多いですか。(○は3つまで)

- 1 新聞
- 2 テレビ
- 3 ラジオ
- 4 広報誌「滋賀プラスワン」
- 5 ポスター・チラシ・パンフレット
- 6 パソコンで見る県のホームページ
- 7 携帯電話で見る県のホームページ「滋賀モバイル県庁」
- 8 知人・友人の話

このまま続けてご回答  
をお願いします。



滋賀県の  
イメージキャラクター  
キャッフィー

問13 あなたは、下にあげる県の広報を読んだり、見たり、聴いたりしたことがありますか。1～11のそれぞれの項目について、右の欄の1～5の中から当てはまるものを選んでください。  
(○はそれぞれ1つずつ)

		いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている	たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている	たまに読んだりするが、読まないことが多い	知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない	知らない
1	広報誌「滋賀プラスワン」 (奇数月の1日発行・新聞折り込みで配布)	1	2	3	4	5
2	滋賀県インターネットホームページ (パソコン版)	1	2	3	4	5
3	滋賀モバイル県庁(携帯端末版)	1	2	3	4	5
4	インターネット動画配信 (県ホームページ「インターネットTVしが」にて提供している動画)	1	2	3	4	5
5	新聞紙面広告 (奇数月の最終日曜日の県版記事下段に掲載)	1	2	3	4	5
6	テレビ番組「県政週刊プラスワン」 (びわ湖放送 毎週 土曜日 21:00～21:20 再放送 日曜日 8:30～8:50)	1	2	3	4	5
7	ラジオ番組「滋賀プラスワンインフォメーション」 (FM 滋賀 毎週金曜日 17:20～17:25)	1	2	3	4	5
8	県議会広報紙「議会だより」 (年4回発行・新聞折り込みで配布)	1	2	3	4	5
9	テレビ番組「県議会放送」 (びわ湖放送 年3回程度)	1	2	3	4	5
10	県議会インターネットホームページ	1	2	3	4	5
11	県議会インターネット中継	1	2	3	4	5

問14 県では様々な機会を通じて、県民の皆さまのご意見等をお聴きしようと努めています。県民の皆さまのご意見やご提案などをお聴きするために、さらにどのような場の提供や取り組みを進めるべきだと思いますか。(○は3つまで)

1 インターネット・手紙・FAXなどによる意見等の募集(実施しているもの:知事への手紙など) 2 知事や県職員が県民の皆さんと直接対話を行う機会の提供 (実施しているもの:「知事とふれあい『座ぶとん会議』」など) 3 条例案や計画案などに対する意見等の募集(実施しているもの:県民政策コメント制度など) 4 郵送やインターネットによるアンケート調査の実施(実施しているもの:滋賀県政世論調査など) 5 審議会や委員会等の委員の公募 6 県民相談の実施 7 その他(具体的に )
---



3 原子力防災についておたずねします。

問 15 あなたは放射線の意味を知っていますか。(○は1つだけ)

- 1 聞いたことがあり、説明することができる
- 2 聞いたことはあるが、意味はよくわからない
- 3 聞いたことがない

問 16 あなたは放射線についてどのようなことが知りたいですか。(○はいくつでも)

- 1 Sv(シーベルト)やBq(ベクレル)などの意味
- 2 原子力発電所事故時における放射線や放射性物質から身を守る方法
- 3 食品の摂取制限や避難基準など放射線や放射性物質に関する基準の意味
- 4 人体への影響
- 5 知りたいことはない
- 6 その他(具体的に )

問 17 原子力発電所事故時に放射線から身を守る方法について知っているものに○をつけて下さい。(○はいくつでも)

- 1 できるだけ遠くに避難する
- 2 コンクリート建屋などの建物の中に入る
- 3 長袖の服を着たりマスクをしたりする
- 4 屋内へ入り、ドアや窓を閉めたり、エアコンや換気扇の使用を控える
- 5 顔や手を洗う

問 18 あなたは原子力防災において行政が特に重点をおいて進めるべき対策はなんだと思いますか。(○は3つまで)

- 1 住民に対する正確、迅速な情報伝達体制の充実
- 2 原子力防災に関する基礎知識の普及
- 3 防災業務に関わる人たちに対する研修
- 4 避難場所・避難道路の整備
- 5 原子力防災に関する調査・研究の充実
- 6 被ばく医療体制の整備
- 7 大気、水、土壌、生態系など環境への影響調査
- 8 その他(具体的に )

4 関西広域連合の取組についておたずねします。

問 19 県は、府県域をまたぐ広域的な課題に対応するため、関西の他の自治体※1と「関西広域連合※2」を設置しています。この団体に滋賀県が参加していることについて意義があると思いますか。

(○は1つだけ)

※1 関西の他の自治体…大阪府・京都府・滋賀県・和歌山県・兵庫県・徳島県・鳥取県・大阪府・堺市（京都市・神戸市は加入見込み）。

※2 関西広域連合…地方自治法に基づく特別地方公共団体。現在、防災や医療、観光、産業、環境等の分野で関西全体にまたがる仕事を行っている。

- |             |                |
|-------------|----------------|
| 1 そう思う      | 2 どちらかといえばそう思う |
| 3 あまりそう思わない | 4 そう思わない       |
| 5 その他       |                |

問 20 現在、関西広域連合では次のような項目の事業を行っています。これらについて、今後も継続的に取り組むべきだと思いますか。1～5のそれぞれの項目について、右の欄の1～5の中から当てはまるものを選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

		そう思う	どちらかとい えばそう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	その他
1	大規模災害の発災に備えた広域応援や備蓄、 新型インフルエンザへの対応等の仕組みづくり	1	2	3	4	5
2	県内観光地をとりいれた広域観光ルート の設定、その情報発信やPR活動	1	2	3	4	5
3	県内企業の国際競争力強化につながる商談会 の実施、人材の育成や確保等への取組	1	2	3	4	5
4	ドクターヘリを活用した広域的な救急医療や 災害医療体制の充実	1	2	3	4	5
5	再生可能エネルギー導入等の温暖化対策、鳥 獣害対策等の生態系保全、資源循環型の社会 づくり	1	2	3	4	5

問 21 県は、現在国の出先機関※3である経済産業局や地方整備局、地方環境事務所が行っている仕事を関西広域連合※2が行うようにする取組を進めています。こうした取組は進めていくべきだと思いますか。(○は1つだけ)

※3 国の出先機関…本省が一律的な制度・政策のもとで決めた各地域の仕事を行う組織。関西には、近畿農政局、近畿地方整備局、近畿運輸局、近畿経済産業局、近畿地方環境事務所等がある。

- |             |                |
|-------------|----------------|
| 1 そう思う      | 2 どちらかといえばそう思う |
| 3 あまりそう思わない | 4 そう思わない       |
| 5 その他       |                |

問 22 現在、国の出先機関が行っている事業を、関西広域連合※2で行うとどのようなことが改善されると思いますか。1～5のそれぞれの項目について、右の欄の1～5の中から当てはまるものを選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

		そう思う	どちらかといえばそう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	その他
1	より地域の実情に応じた柔軟な行政サービスが提供できる	1	2	3	4	5
2	議会や首長を通して住民の意見を反映することができる	1	2	3	4	5
3	国と地方が互いに似た仕事を行うことがなくなり、窓口の一本化やコスト縮減が図られる	1	2	3	4	5
4	国の各省庁が別々に行っている仕事を、一体で行うことにより地域全体を考えた総合的な対応が可能となる	1	2	3	4	5
5	地方が予算配分を決められることで、必要とする事業の実施ができる	1	2	3	4	5

問 23 現在、国の出先機関が行っている事業を、関西広域連合で行うとどのようなことが懸念されますか。1～5のそれぞれの項目について、右の欄の1～5の中から当てはまるものを選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

		そう思う	どちらかといえばそう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	その他
1	関西広域連合内での合意形成に時間を要し、かえって意思決定が遅くなる	1	2	3	4	5
2	大規模災害時に、これまで国が行ってきたような対応ができない	1	2	3	4	5
3	各府県の利害関係により、都市部に予算が優先配分され地域間格差がさらに拡大する	1	2	3	4	5
4	国が管理している国道や河川が関西広域連合に移管されても、国と同様の維持管理ができない	1	2	3	4	5
5	知事が他府県のことを合理的に判断できない	1	2	3	4	5

問 24 あなたは、滋賀県の将来のあり方について、どのような枠組みが望ましいと思いますか。(○は1つだけ)

1	滋賀県は存続。広域的な課題への対応は近隣府県と連携しながら行う【市町村・県・国】
2	滋賀県は存続。広域的な課題への対応は特別公共団体である広域連合が行う【市町村・県・広域連合・国】
3	滋賀県は廃止。複数府県からなる新たな「州」を設置する【市町村・州・国】
4	滋賀県は廃止。近隣府県（地域）と合併する【市町・県（合併後）・国】
5	その他

5 「美の滋賀」づくりについておたずねします。

問 25 あなたは日常の生活の中で、美を鑑賞したり、触れたり、守ったり、あるいは創作活動に関わったりすることは大切だと思いますか。（例えば、美術館での鑑賞やアートフェスティバル、ワークショップへの参加、お住まいの地域での文化財を守る活動など）

（○は1つだけ）

- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| 1 大切だと思う           | 2 どちらかといえば大切だと思う |
| 3 どちらかといえば大切だと思わない | 4 大切だと思わない       |
| 5 どちらともいえない        |                  |

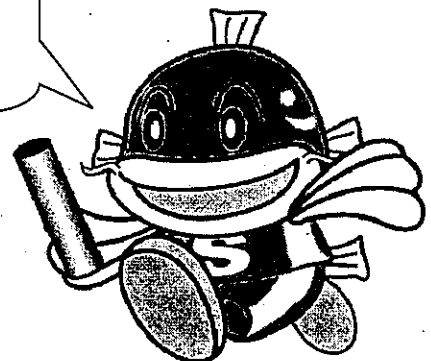
問 26 県では、全国第4位の国宝・重要文化財数を誇る神と仏の美※1、県立近代美術館に収蔵されている近代・現代美術、滋賀ならではのール・ブリュット※2などを「美の滋賀」として発信する取組を進めていますが、あなたはご存じですか。（○は1つだけ）

※1 神と仏の美…社寺建築、仏像彫刻、仏画、経典類などの仏教美術や神道美術をいう。

※2 ール・ブリュット…フランスのジャン・デュビュッフエという芸術家が考案した言葉で、日本語に訳される場合には一般的に「生の芸術」とされ、「美術の専門的な教育を受けていない人が、伝統や流行に左右されずに自身の内側から沸きあがる衝動のまま表現した芸術」と解釈されている。作者に障害のある方が多いことから、障害者アートと解釈されることも多いが、同じ意味ではない。

- |                                      |
|--------------------------------------|
| 1 「美の滋賀」という言葉も取組の内容も知っている            |
| 2 「美の滋賀」という言葉は聞いたことがあるが、取組の内容までは知らない |
| 3 「美の滋賀」という言葉は聞いたことがないが、取組の内容は想像できる  |
| 4 「美の滋賀」という言葉を聞いたことがなく、取組の内容は知らない    |

次のページに、  
『「美の滋賀」づくり』  
の質問が続いています。



問 27 「美の滋賀」の取組は県民の皆さんにご参加いただきながら進めていくものと考えていますが、あなたは次のような活動について参加したい、あるいは参加してもよいと思われますか。1～10のそれぞれの項目について、右の欄の1～5の中から当てはまるものを選んでください。  
(○はそれぞれ1つつ)

		参加したい	どちらかといえば参加したい	どちらともいえない	どちらかといえば参加したくない	わからない
1	地域や身近な「美」に関わる情報を市町や県等へ提供する	1	2	3	4	5
2	ブログやフェイスブック等を利用して、地域や身近な「美」に関する情報をインターネットで発信する	1	2	3	4	5
3	地域の文化財やお祭りなどに触れ、守る活動に参加する	1	2	3	4	5
4	カバタ※3や棚田など日常生活の中にある「美」の保全・維持活動に参加する	1	2	3	4	5
5	美術館等で来館者への作品解説やワークショップを行うサポーターとして活動する	1	2	3	4	5
6	観光客や子どもを対象とした、文化財や伝統芸能など地域の「美」のガイド役をする	1	2	3	4	5
7	地域や街なか一帯を舞台にしたアートフェスティバルやイベントの企画や運営に参加する	1	2	3	4	5
8	公共施設や商店街等に様々な作品を常設するなど、「美」を中心にしたまちづくりの企画や実施に参加する	1	2	3	4	5
9	「美」の作品の制作など作家や団体の創作活動に参加する	1	2	3	4	5
10	「美」の作品の展示や創作活動を行う場所の提供、作品の購入など作家に対する支援を行う	1	2	3	4	5

※3 カバタ…湧水を利用した独特の洗い場(台所)。高島市新旭町の針江地区周辺で特徴的に見ることができる。

## 6 社会的弱者(子ども・女性・高齢者等)への安全対策についておたずねします。

問 28 子どもに関する事件(事案)で特に不安に感じるものは何ですか。(○は3つまで)

<ol style="list-style-type: none"> <li>1 凶悪犯罪(殺人、通り魔、誘拐(連れ去り) など)</li> <li>2 窃盗犯罪(乗物盗や万引き等の非行行為(被害を含む) など)</li> <li>3 性的犯罪①(強姦、強制わいせつ、盗撮 など)</li> <li>4 性的犯罪②(児童ポルノ、児童買春 など)</li> <li>5 不安と感じる事案(声掛け※1、つきまとい など)</li> <li>6 インターネット関連事件(名誉毀損、わいせつ、ゲーム など)</li> <li>7 その他の事案等(恐喝、暴行、いじめ、虐待、不登校 など)</li> </ol>
--

※1 声掛け…子どもへの甘言(お菓子をあげる)や虚言(場所を教えてほしい)等を含みます。

問 29 女性に関する事件（事案）で特に不安に感じるものは何ですか。（○は3つまで）

- 1 凶悪犯罪（殺人、通り魔、誘拐（連れ去り） など）
- 2 窃盗犯罪（空き巣、忍び込み、下着盗、ひったくり など）
- 3 性的犯罪（強姦、強制わいせつ、盗撮 など）
- 4 交際相手等からの犯罪（ストーカー、DV※2 など）
- 5 不安とを感じる事案（声掛け、つきまとい など）
- 6 ネット事件（詐欺、名誉毀損、わいせつ など）
- 7 その他（具体的に )

※2 DV…ドメスティックバイオレンス（親密な関係のあるパートナーからの暴力）。

問 30 今後、特に重点を置いて対策が必要と感じている事件（事案）はどれですか。（○は3つまで）

- 1 殺人、強盗、放火、通り魔などの凶悪犯罪
- 2 住宅などに侵入する空き巣、忍び込み等の侵入窃盗
- 3 乗物盗や車上狙い、ひったくり、置き引きなどの屋外で発生する窃盗
- 4 暴行、傷害、恐喝などの粗暴な犯罪
- 5 詐欺、偽造などの知能犯罪（インターネット利用犯罪を含む）
- 6 強姦、強制わいせつ、児童ポルノなどの性的犯罪（痴漢、盗撮含む）
- 7 子どもが不安に感じる事案（つきまとい、わいせつな声掛け※1 など）
- 8 女性が不安に感じる事案（つきまとい、待ち伏せ、ストーカー、DV※2 など）
- 9 高齢者を狙った事案（振り込め詐欺、悪質商法 など）
- 10 その他（具体的に )

問 31 今後、子どもや女性を性犯罪から守るために、強化してほしい対策は何ですか。（○は3つまで）

- 1 街頭における、防犯設備（防犯カメラ、防犯灯）などの充実
- 2 防犯ブザーなどの防犯グッズの貸出
- 3 子どもが助けを求められる「こども110番の家」など避難場所の充実
- 4 声掛け※1、つきまといなどに対する警告、規制、取締り
- 5 ストーカー、DV※2事案に対する指導警告、規制、取締り
- 6 児童買春やインターネット上でのわいせつ犯罪（児童ポルノ含む）の規制、取締り
- 7 学校や職場における防犯訓練、研修などの開催
- 8 警察によるパトロールや、自主防犯活動団体・保護者などの見守り活動の促進
- 9 地域で発生した犯罪や不審者情報（声掛け※1、つきまとい）などの情報発信
- 10 防犯意識の向上、犯罪の未然防止にむけた広報啓発活動
- 11 その他（具体的に )

7 環境についておたずねします。

問 32 あなたは、県が優先的に取り組むべき環境課題や施策は何だと思えますか。(〇は5つまで)

- |                   |                            |
|-------------------|----------------------------|
| 1 地球温暖化対策         | 2 大気環境保全対策                 |
| 3 琵琶湖・河川等の水環境保全対策 | 4 土壌環境保全対策                 |
| 5 騒音、振動、悪臭対策      | 6 有害化学物質（放射性物質を含む）等による汚染対策 |
| 7 リサイクル等資源循環の推進   | 8 廃棄物等の不法投棄対策              |
| 9 再生可能エネルギーの推進    | 10 自然環境の保全                 |
| 11 野生動植物の保護・管理    | 12 歴史的なまちなみなどの環境の保全        |
| 13 環境学習の推進        | 14 多様な主体による環境保全活動の活性化      |
| 15 様々な環境情報の発信     | 16 環境関連ビジネスの育成             |
| 17 環境に配慮した農業の推進   | 18 森林の持つ多面的な機能の維持          |
| 19 その他（具体的に       | )                          |

問 33 あなたは、環境問題を解決し、良好な環境を次世代に引き継ぐためには、どのようなことが重要であると考えますか。(〇は3つまで)

- |                           |   |
|---------------------------|---|
| 1 環境を守るという県民一人ひとりの自覚と取組   |   |
| 2 企業等の環境保全に向けた取組の推進       |   |
| 3 公的機関による環境保全に向けた取組の推進    |   |
| 4 地域の住民の環境保全に対する共通理解と相互協力 |   |
| 5 学校教育における環境教育の充実         |   |
| 6 省エネルギーの生活様式の推進          |   |
| 7 その他（具体的に                | ) |

問 34 あなたは、日頃から「環境学習」※1をしていますか。(〇は1つだけ)

※1 環境学習…環境に関心を持ち、環境に対する自らの責任と役割を自覚し、環境に対する理解を深めるとともに、環境保全行動につなげていく意欲および問題解決に資する能力を高めるための教育および学習。

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1 積極的にしている | 2 できるだけしている |
| 3 あまりしていない | 4 全くしていない   |

付問 1 問 34 で「3」または「4」と回答された方におたずねします。

その理由として、最もあてはまるものを1つ選んでください。(〇は1つだけ)

- |                                    |   |
|------------------------------------|---|
| 1 どうしていいかわからない                     |   |
| 2 仕事や家事などで時間がない                    |   |
| 3 どこでどんな環境学習が実施されているかなどの情報がない(少ない) |   |
| 4 参加したい学習講座等(環境学習プログラム)が見つからない     |   |
| 5 環境に関心がない                         |   |
| 6 資金がない                            |   |
| 7 一緒に学ぶ仲間が見つからない                   |   |
| 8 その他(具体的に                         | ) |

問 35 あなたは、日頃から「環境保全行動」※2をしていますか。(○は1つだけ)

※2 環境保全行動…日常生活および事業活動において自らが与えている環境への負荷を低減するための行動その他環境の保全のために行われる行動で、持続可能な社会の構築に貢献する具体的行動。

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1 積極的にしている | 2 できるだけしている |
| 3 あまりしていない | 4 全くしていない   |

付問1 問35で「3」または「4」と回答された方におたずねします。

その理由として、最もあてはまるものを1つ選んでください。(○は1つだけ)

- |                                |
|--------------------------------|
| 1 どうしていいかわからない                 |
| 2 仕事や家事などで時間がない                |
| 3 どこでどんな活動の機会があるかなどの情報がない(少ない) |
| 4 参加したい活動が見つからない               |
| 5 環境に関心がない                     |
| 6 資金がない                        |
| 7 一緒に活動する仲間が見つからない             |
| 8 その他(具体的に )                   |

問 36 あなたは、県民の主体的な環境学習を推進するために、特に重要だと思う県の施策は何だと思えますか。(○は1つだけ)

- |                             |
|-----------------------------|
| 1 地域で環境学習を担う人材の養成および活用      |
| 2 学習講座等(環境学習プログラム)の整備および活用  |
| 3 身近なところで環境学習に取り組める場や機会の充実  |
| 4 環境学習に関連する情報の収集および提供       |
| 5 環境学習を担うNPOや企業等の交流や連携の推進   |
| 6 環境学習や環境保全活動への参加意欲を高める普及啓発 |
| 7 その他(具体的に )                |



8 健診（検診）についておうかがいします。

問 37 あなたは、次の健診（検診）を受けられたことがありますか。1～6のそれぞれの項目について、右の欄の1～3の中から当てはまるものを選んでください。（○はそれぞれ1つずつ）

男性・女性ともお答えください。

（過去1年間の状況についてあてはまるものに○をつけてください）

		受けた	受けていない	不明
1	特定健康診査（腹囲測定、血圧測定、血液検査等）	1	2	3
2	胃がん検診（バリウムによるレントゲン透視検査、内視鏡による検査等）	1	2	3
3	肺がん検診（胸のレントゲン検査、喀痰（かくたん）検査等）	1	2	3
4	大腸がん検診（便潜血反応検査（検便）、レントゲン透視検査、内視鏡検査等）	1	2	3

女性のみお答えください。

（過去2年間の状況についてあてはまるものに○をつけてください）

		受けた	受けていない	不明
5	子宮頸がん検診（子宮頸部細胞診）	1	2	3
6	乳がん検診（マンモグラフィ検査等）	1	2	3

付問 1 問 37 で「1～6」のいずれかについて、1つでも「2受けていない」と回答された方におたずねします。

受けていない健診（検診）についてのみ、受けていない理由を、それぞれ右の枠の中から3つ以内を選び、その番号を記入してください。

1	特定健康診査			
2	胃がん検診			
3	肺がん検診			
4	大腸がん検診			
5	子宮頸がん検診			
6	乳がん検診			

【健診（検診）を受けていない理由一覧】

- 1 知らなかったから
- 2 時間がとれなかったから
- 3 場所が遠いから
- 4 費用がかかるから
- 5 検査等（採血、レントゲン検査等）に不安があるから
- 6 その時、医療機関に入院や通院していたから
- 7 毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから
- 8 健康状態に自信があり、必要性を感じないから
- 9 心配なときはいつでも医療機関を受診できるから
- 10 結果が不安なため、受けたくないから
- 11 めんどうだから
- 12 その他

9 子育てへの意識についておうかがいします。

問 38 現在、あなたには、0歳から中学生までのお子さんがおられますか。(○は1つだけ)

- 1 0歳から中学生までの子がいる
- 2 0歳から中学生までの子はいない

付問1 問38で「1」と回答された方におたずねします。

あなたは、子育てや子育て環境について、どのように感じていますか。1～9のそれぞれの項目について、右の欄の1～4の中から当てはまるものを選んでください。

(○はそれぞれ1つずつ)

		よくそう 感じる	少しそう 感じる	あまりそう 感じない	全くそう 感じない
1	毎日が充実している	1	2	3	4
2	子育てが楽しい	1	2	3	4
3	出産・子育ては自分にとって大きなプラスだ	1	2	3	4
4	育児の自信がなくなる	1	2	3	4
5	自分のやりたいことができない	1	2	3	4
6	育児ストレスを感じることもある	1	2	3	4
7	子どもを虐待しているのではないかと感じることもある	1	2	3	4
8	現在の住宅は、子育てをするのに十分な広さ、ゆとりがない	1	2	3	4
9	公共施設や駅、量販店などの設備・構造が、子どもや子ども連れの親子にとって利用しにくい	1	2	3	4

付問2 問38で「1」と回答された方におたずねします。

子育てをしながら働くうえでの問題点はどのようなことだと思いますか。

(○は3つまで)

- 1 子育てに十分時間がかけられない
- 2 職場の上司、同僚の理解・協力が得られない
- 3 仕事と家事・育児の両立が体力・時間的に困難
- 4 昇進や昇給に不利
- 5 休みが取りにくい、残業が多い
- 6 子どもを預かってくれる保育施設・サービスが見つからない
- 7 配偶者・パートナーの理解・協力が得られない
- 8 その他 (具体的に )

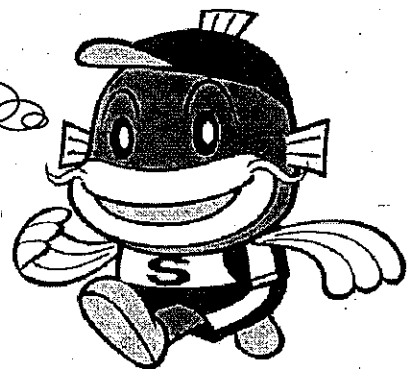
問 39 あなたは、行政（国・県・市町）は、どのような子育て支援の取り組みを充実させるべきだと考えますか。（○は5つまで）

- 1 児童手当の充実
- 2 保育料や高校・大学等の教育費の負担の軽減
- 3 育児休業制度や再就職制度の充実
- 4 子育てと就業との両立の大切さの職場への啓発
- 5 男性の家事・育児に関する意識づくり
- 6 つどいの広場など、低年齢の子どもと保護者が一緒に過ごせる居場所の充実
- 7 保育施設や保育サービスの充実
- 8 病児・病後児保育※1の充実
- 9 保育所等での一時預かり※2の充実
- 10 放課後児童クラブの充実
- 11 子どもの体験活動の機会の提供
- 12 妊娠・出産・子育てについての不安や悩みの相談や情報提供、学習の支援体制の充実
- 13 児童虐待を防止するための対策や啓発
- 14 非行防止や環境浄化等子どもが健全に育つための対策
- 15 その他（具体的に )

※1 病児・病後児保育…子どもが病気の際、保護者が仕事の都合等により家庭での保育が困難な場合に、医療機関や保育所等に設けられた専用のスペースで、子どもを一時的に保育する事業。

※2 一時預かり…保護者が育児疲れや急病の場合などに、保育所等において子どもを一時的に預かる事業。

あと少しです！  
そのままご回答を  
お願いします。



10 琵琶湖※1での湖上交通（船を使った移動・交通）についておたずねします。

※1 この設問での琵琶湖は、瀬田川洗堰までのことを琵琶湖としています。

問40 あなたは、琵琶湖で船に乗ったことがこれまでに何回くらいありますか。（○は1つだけ）

- |          |                  |
|----------|------------------|
| 1 1回だけ   | 2 2～3回程度         |
| 3 4～5回程度 | 4 6～9回程度         |
| 5 10回以上  | 6 琵琶湖で船に乗ったことはない |

付問1 問40で「1～5」のいずれかを回答された方におたずねします。  
最後に、琵琶湖で船に乗ったのは、どの位前ですか。（○は1つだけ）

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1 半年未満        | 2 半年以上、1年未満  |
| 3 1年以上、3年未満   | 4 3年以上、10年未満 |
| 5 10年以上、20年未満 | 6 20年以上前     |

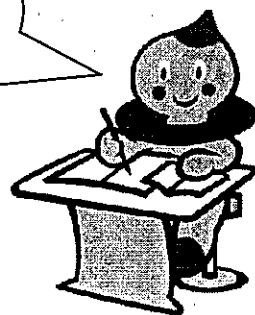
付問2 問40で「1～5」のいずれかを回答された方におたずねします。  
琵琶湖で船に乗った時の主な目的・理由は何ですか。（○は1つだけ）

- |                   |                      |
|-------------------|----------------------|
| 1 学校行事（遠足含む）      | 2 会社や地域の活動・イベント      |
| 3 観光（旅行・行楽・デートなど） | 4 レジャー（釣り・ボート・ヨットなど） |
| 5 通勤・通学・出張        | 6 湖上での仕事のため          |
| 7 その他（具体的に        | )                    |

問41 琵琶湖で船に乗らない、あるいは、乗りたくない理由には、どのようなものがあると思いますか。  
（○はいくつでも）

- |                         |                                       |
|-------------------------|---------------------------------------|
| 1 船に興味がない               | 2 船に乗る用事がない                           |
| 3 乗船料が高い                | 4 港（乗船場）まで行くのが面倒                      |
| 5 利用したい航路がない            | 6 便数が少ない                              |
| 7 時間がかかるから              | 8 利用方法がわからない（利用がめんどう）                 |
| 9 船に関する情報が少ない（航路や時刻表など） | 10 船は天候の影響を受けやすいから                    |
| 11 魅力がない・乗る目的が見いだせない    | 12 古くさい、新鮮さがない                        |
| 13 琵琶湖には行きたくないから        | 14 琵琶湖が嫌いだから                          |
| 15 船酔いするから              | 16 船は琵琶湖に環境負荷を与えるので、<br>環境のことを考えて乗らない |
| 17 これまでに、何回も乗ったことがあるから  | 18 船に乗って行った後の帰りの交通手段が心配               |
| 19 船は危険だから              | 20 電車や自動車で行ったほうが便利だから                 |
| 21 船は寒いから               |                                       |
| 22 その他（具体的に             | )                                     |

ご協力ありがとうございました。  
同封の返信用封筒に入れて、  
6月29日（金）まで  
にご投函ください。



滋賀県の  
イメージキャラクター  
うおーたん